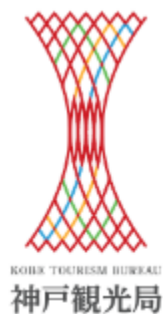


# 神戸観光局マーケティング情報 マンスリーレポート (2025年1月号)

2025年1月28日



## 1. 今月のトピックス

- 2025年度観光庁予算の概要 全国 . . . . . [P.2～8](#)
- 2024年年間 インバウンド消費動向調査（速報値） 全国 国内 外国人 . . . . . [P.9～12](#)
- 神戸観光局SNS情報 神戸 国内 . . . . . [P.13～14](#)

## 2. 市内宿泊の動向

- 国内OTAデータ モニタリング速報 神戸 国内 . . . . . [P.15～19](#)

## 3. 市内宿泊の動向②

- 延べ宿泊者数の推移（全国、兵庫県、神戸市）[推計値] 神戸 全国 関西 国内 外国人 . . . . . [P.20～25](#)
- 市内ホテル平均稼働率 神戸 . . . . . [P.26](#)

## 4. 全国のインバウンドに関する情報

- 2024年月別訪日外客数 及び 各国・地域別の状況 全国 外国人 . . . . . [P.27～29](#)

## 5. 交通機関に関する情報

- 関西国際空港・神戸空港の利用状況 関西 . . . . . [P.31](#)
- 関西国際空港 国際線入国状況 関西 外国人 . . . . . [P.32](#)
- 旅客ターミナル クルーズ船寄港実績 神戸 . . . . . [P.33～34](#)
- 【クルーズ船】2月の入港予定情報 神戸 . . . . . [P.35](#)

## 6. 神戸市内観光に関する情報 ～神戸観光局オリジナルデータ～

- 市内観光案内所(国内)観光客案内件数、(訪日)国籍別対応状況、最新対応概況 神戸 国内 外国人 . . . . . [P.37～39](#)
- 主要市内観光施設来場者数 神戸 . . . . . [P.40](#)
- 神戸市内大型施設の主な催事情報(2～4月) 神戸 . . . . . [P.41～43](#)

- 参考資料集 . . . . . [P.44～](#)

※観光統計情報については、統計の種類によって集計結果が配信されるタイミングに差が生じます。  
本レポートではできる限りタイムリーな配信に努めてまいります。内容によって取扱い月が異なります。



## 今月のトピックス①

---

### 2025年度観光庁予算の概要

# 2025年度観光庁予算の概要 ①

全国



## 2025年度 観光庁関係予算発表

- ・2024年12月 2025年度観光庁予算が閣議決定。**2024年度より約27億円UPの約530億円**を要求。
- ・2024年度補正予算や復興枠も合わせると、**予算総額は約1,081億円**。今後観光庁からの公募情報を注視する必要がある。

## 2025年度 予算総括表

(単位：百万円)

|   | 7年度<br>予算額<br>(A) | うち国際観<br>光旅客税財<br>源充当額 | 前年度<br>予算額<br>(B) | 倍<br>率<br>(A/B) |
|---|-------------------|------------------------|-------------------|-----------------|
| (1) 持続可能な観光地域づくり                        | 5,399             | 3,826                  | 5,139             | 1.05            |
| 地域における受入環境整備促進事業(注1)                    | 620               | -                      | 1,350             | 0.46            |
| 観光地・観光産業における人材不足対策事業(注1)                | 130               | 80                     | 180               | 0.72            |
| 持続可能な観光推進モデル事業                          | 50                | -                      | 100               | 0.50            |
| ICT等を活用した観光地のインバウンド受入環境整備の高度化(注1)       | 1,866             | 1,866                  | 990               | 1.88            |
| 全国の観光地・観光産業における観光DX推進事業                 | 1,230             | 1,230                  | 1,130             | 1.09            |
| 世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業               | 400               | 400                    | 400               | 1.00            |
| DMOを核とした世界的な観光地経営モデル事業                  | 250               | 250                    | 150               | 1.67            |
| 通訳ガイド制度の充実・強化(注1)                       | 73                | -                      | 67                | 1.09            |
| 健全な民泊サービスの普及                            | 107               | -                      | 100               | 1.08            |
| 観光統計の整備                                 | 673               | -                      | 673               | 1.00            |
| (2) 地方を中心としたインバウンド誘客の戦略的取組              | 46,418            | 40,278                 | 43,946            | 1.06            |
| 地方部での滞在促進のための地域周遊観光促進事業                 | 445               | -                      | 563               | 0.79            |
| 戦略的な訪日プロモーションの実施                        | 13,000            | 7,500                  | 12,542            | 1.04            |
| MICE誘致の促進                               | 859               | 700                    | 908               | 0.95            |
| 円滑な出入国の環境整備                             | 7,881             | 7,881                  | 7,201             | 1.09            |
| 円滑な通関等の環境整備                             | 2,428             | 2,428                  | 2,491             | 0.97            |
| 空港におけるFAST TRAVELの推進(注1)                | 1,633             | 1,633                  | 1,560             | 1.05            |
| 多様な食習慣や文化的慣習を持つ訪日外国人旅行者の受入環境整備に向けたモデル事業 | 80                | 80                     | 80                | 1.00            |
| 国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業                   | 1,338             | 1,338                  | 1,750             | 0.76            |
| ストーリーで繋ぐ地域のコンテンツの連携促進事業                 | 250               | 250                    | 250               | 1.00            |
| 新たなインバウンド層の誘致のためのコンテンツ強化等               | 2,520             | 2,520                  | 1,986             | 1.27            |
| 地域観光資源の多言語解説整備支援事業                      | 600               | 600                    | 600               | 1.00            |
| 「食」の力を最大活用したガストロノミー観光推進事業               | 200               | 200                    | 200               | 1.00            |
| 質の高い消費と投資を呼び込むためのデジタルノマド誘客促進事業          | 100               | 100                    | -                 | 新規              |
| 観光コンテンツ事業者の収益性改善モデル構築事業                 | 100               | 100                    | -                 | 新規              |
| 文化資源を活用したインバウンドのための環境整備                 | 8,417             | 8,417                  | 8,116             | 1.04            |
| 国立公園等のインバウンドに向けた環境整備                    | 5,860             | 5,860                  | 5,099             | 1.15            |
| 公共交通利用環境の革新等(注1)                        | 670               | 670                    | 500               | 1.34            |
| 海外教育旅行を通じた若者のアウトバウンド促進                  | 20                | -                      | 20                | 1.00            |
| 外国人向け消費税免税制度の「リファンド方式」移行支援事業            | 16                | -                      | -                 | 新規              |
| 前年度限り                                   | -                 | -                      | 80                | 皆減              |

|                            |        |        |        |      |
|----------------------------|--------|--------|--------|------|
| (3) 国内交流拡大                 | 406    | -      | 669    | 0.61 |
| 新たな交流市場・観光資源の創出事業          | 376    | -      | 615    | 0.61 |
| ユニバーサルツーリズムの促進に向けた環境整備(注1) | 30     | -      | 54     | 0.56 |
| (4) その他(経常事務費等)            | 811    | -      | 565    | 1.43 |
| 合 計                        | 53,033 | 44,103 | 50,318 | 1.05 |

### 東日本大震災からの復興(復興枠)

(単位：百万円)

|                   | 7年度<br>予算額<br>(A) | 前年度<br>予算額<br>(B) | 倍<br>率<br>(A/B) |
|-------------------|-------------------|-------------------|-----------------|
| 福島県における観光関連復興支援事業 | 500               | 500               | 1.00            |
| ブルーツーリズム推進支援事業    | 266               | 266               | 1.00            |
| 合 計               | 765               | 765               | 1.00            |

### 令和6年度補正予算

(単位：百万円)

|  | 予算額    |
|--|--------|
| 地方誘客促進によるインバウンド拡大                              | 8,000  |
| オーバーツーリズムの未然防止・抑制をはじめとする訪日外国人旅行者受入環境整備に向けた緊急対策 | 15,820 |
| 能登半島地震からの復興に向けた観光再生支援                          | 500    |
| 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化(注2)                 | 30,000 |
| 全国通訳案内士試験システムの改修                               | 4      |
| 合 計  | 54,324 |

■次ページ以降、特に予算が増額されている事業や予算規模の大きい事業を一部ご紹介しています。

出典：観光庁「令和7年度 観光庁関係予算決定概要」より  
 詳しい内容は、観光庁「令和7年度 観光庁関係予算決定概要」をご覧ください。  
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001854639.pdf>



## ■ 持続可能な観光地域づくり

Point

- ICT等を活用した受入環境整備（18億円）や観光DXの推進（12億円）が予算規模の大きな事業となっている。
- その他、人材不足対策や、DMOの体制整備などについて引き続き取り組む。

### 全国の観光地・観光産業における観光DX推進事業 令和7年度予算額 1,230百万円 観光庁

#### 事業目的・背景・課題

- インバウンドをはじめとする観光需要の急速な回復を踏まえ、全国的に「稼げる地域・稼げる産業」を実現するため、DXの推進を通じた、コンテンツの販路拡大、予約・在庫管理の最適化による収益・生産性向上に加え、観光地経営の高度化による地域全体の消費拡大、誘客・再来訪促進等を図る必要がある。
- 持続可能な観光地域づくりに向けて、全国の観光地のコンテンツの販路拡大、観光産業の生産性向上に資するデジタルツールの導入支援や、データを活用した地域活性化モデルの構築等を実施する。

#### 事業内容

- 観光地のコンテンツの販路拡大・観光産業の生産性向上等に向けた支援  
観光地のコンテンツの販路拡大・マーケティング強化やレベニューマネジメント推進等による観光産業の収益・生産性向上に向けたデジタルツール導入を支援。
- 専門人材による伴走支援  
DX活用に向けた計画策定、デジタルツールの導入、導入後の活用等において、持続可能な観光地域づくりに向けた専門人材による伴走支援を実施。
- データを活用した地域活性化モデル  
旅行者の移動・決済、観光産業の宿泊・予約等のデータをDMP等を用いて収集・蓄積し、生成AIの技術の活用やオープンデータ化の取組等を通じて、地域全体の消費拡大や地域活性化の好循環に取り組みモデルを創出する。
- 観光地域づくり法人（DMO）の経営戦略策定に向けたデータ活用モデル  
訪日外国人旅行者の地方誘客を促進するため、登録DMOがインバウンドデータ等を収集・分析してDMOの経営戦略策定につなげる基礎的で汎用的なモデルを創出する。

#### 事業イメージ

デジタルツールの導入支援

キャッシュレス決済 体験・アクティビティ予約・在庫管理

専門人材による伴走支援

DX活用に向けた計画策定・伴走支援

#### 事業スキーム

事業形態：①②間接補助事業（①上限1,500万円、補助率1/2、②定額（上限800万円））、③④直轄事業  
補助対象：請負先：①②国→民間事業者（事務局）→DMO・地方公共団体・民間事業者等、③④民間事業者（コンソーシアム）  
事業期間：令和6年度～

お問い合わせ先：①～④観光庁 参事官（産業競争力強化） 電話：03-5253-8948 ④観光

### 世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業 令和7年度予算額 400百万円 観光庁

#### 事業目的・背景・課題

- 全国の優良な観光地域づくり法人（DMO）の更なる体制の強化を支援することにより、世界的な競争力を有する魅力ある観光地域づくりを促進することを目的とする。

#### 事業内容

- 専門的知見や外国人目線をもつ外部専門人材の登用に係る費用を支援
  - 外国人旅行者が快適かつ安全に周遊・滞在できる受入環境の整備
  - インバウンドに関するデータの分析とそれに基づく誘客/観光消費戦略の策定
  - 外国人旅行者に選考される魅力的なコンテンツの開発・強化
  - 国内外向けの戦略的な情報発信・プロモーション
- 中核人材の確保及び育成に資する以下の取組に係る費用を支援
  - 採用活動
  - 他のDMOとの人材交流
  - 先進的な海外観光地域への視察
  - 研修・セミナー等の受講
- 安定的な財源の確保に資する以下の取組に係る費用を支援
  - ①-i 安定的な財源の確保のための計画の策定
  - ③-i 宿泊税、入湯税、入域料等の地方税、受益者分担金・負担金等の導入等に向けた合意形成に資する勉強会、シンポジウム等の開催

#### 事業イメージ

現地ガイドの育成のための外部専門人材の登用

地域マネジメント研修の受講

財源確保に向けた勉強会

#### 事業スキーム

事業形態：間接補助（定額（上限①1,500万円\*①、②500万円、③-i 500万円、③-ii 200万円））  
補助対象：国→民間事業者→登録DMO・地方公共団体\*②  
事業期間：令和元年度～

\*① インバウンドの地方誘客に係る喫緊の課題に対応するため、受入環境整備に關して多言語表記、二次交通、ガイド等の分野を優先的に採択する。  
\*② 地方公共団体が③に係る取組をDMOと共同して実施する場合も支援対象とする。

### ICT等を活用した観光地のインバウンド受入環境整備の高度化 令和7年度予算額 1,866百万円 令和6年度補正予算も活用 観光庁

#### 事業目的・背景・課題

- インバウンドの更なる増加に伴い、消費額の拡大や地方誘客の促進を図りながら、高い経済効果を全国に波及させる必要。
- 全国の観光地における個々の観光スポットや広域的な周遊に係る一体的な環境整備の取組等を支援する。

#### 事業内容・イメージ・事業スキーム

事業期間：①令和4年度～、②③④令和7年度～、⑤令和元年度～、⑥令和2年度～

- インバウンド受入環境高度化事業**  
インバウンドの周遊促進・消費拡大に向けて、観光地等の面的な受入環境整備の高度化を支援  
【補助メニュー例】（金200項目）  
多言語対応、公共無線Wi-Fi、キャッシュレス、トイレ洋式化等の基礎的な受入環境整備  
ウェアラブル端末の整備、ICTごみ箱の設置、多様な移動手段の導入等  
ナイトタイムエコノミー、商店街去毒等の賑わい創出の取組  
段差の解消、子連れ環境の整備等のユニバーサル化取組  
観光案内所の整備等の観光拠点の整備・改良に係る支援  
事業形態：直接補助事業（補助率1/2等）  
補助対象：地方公共団体、DMO、民間事業者等
- 二次交通の高度化（新規）**  
地方部におけるインバウンドの「観光の足」を確保するため、日本版/公共ライドシェアの導入等、観光地における二次交通の高度化を支援  
1) 日本版/公共ライドシェア導入  
2) レンタカー一貫型の個人や職協団による共同運送機材等、地域の輸送資源の活用促進  
3) 1号車運送による円滑な乗継・降車（観光MAAS）  
観光向け公共ライドシェア  
旅先決定等の活用  
列車駅前にタクシーを平置きする仕組み  
1) 事業形態：間接補助事業（国→民間事業者→地方公共団体等、補助率2/3）  
2,3) 事業形態：直接補助事業（補助率2/3）  
補助対象：地方公共団体、DMO、民間事業者等
- インバウンド安全・安心対策推進事業**  
観光危機管理計画策定、観光施設等の避難所機能・多言語対応機能の強化、医療機関の訪日外国人患者受入機能の強化を支援  
観光危機管理計画の策定支援  
多言語対応AED等  
非常用電源設備の整備
- 観光地域振興無電柱化推進事業**  
観光における地域振興に向けた無電柱化の推進を図るための取り組み等を支援  
歴史的町並みの景観に配慮した建築物
- 先進的なサイクリング環境整備事業**  
サイクリングを推進するため、訪日外国人に対応したサイクリング環境の整備を支援  
事業形態：直接補助事業（補助率1/2）  
補助対象：地方公共団体、協議会  
走行環境整備  
受入環境整備  
サイクリングナビ
- 歴史的観光資源高質化支援事業**  
観光の核となる歴史的建造物を含めた歴史的まちなみ全体の質を向上させる取組みを支援  
事業形態：直接補助事業（補助率1/3）  
補助対象：地方公共団体、民間事業者等  
建築物・空地等の表装化・緑化、除雪等
- 免税対応（新規）**  
制度改正に伴う、輸出品販売場におけるシステム改修費用を支援  
事業形態：間接補助事業（国→民間事業者→輸出物品販売場）  
補助対象：民間事業者→輸出物品販売場  
補助率：定額（15万円）

お問い合わせ先：観光庁 参事官（外客受入） 電話：03-5253-8111

↑ 2024年度：11億円  
→ 2025年度は1億円UP

↑ 2024年度と同額


← 2024年度補正予算も含まれるが、昨年度の約1.9倍

## ■ 地方を中心としたインバウンド誘客の戦略的取組



- ・インバウンド関連は、戦略的な訪日プロモーションとして、**大阪・関西万博を契機とした日本各地への誘客促進のプロモーション**を行う。
- ・当該項目の中では、MICE誘致の促進に8.6億円が振り分けられている。

### 戦略的な訪日プロモーションの実施

令和7年度予算額 13,000百万円  観光庁

#### 事業目的・背景・課題

- 個人旅行再開等の水際措置の緩和以降インバウンドは順調に推移し、2024年における訪日外国人旅行者数は過去最高となったところであるが、「明日の日本を支える観光ビジョン」（H28.3策定）で掲げる2030年までに同旅行者数6,000万人の目標達成を見据え、更なる誘客促進が必要。
- 観光立国推進基本計画（R5.3閣議決定）に定める目標の達成、2025年大阪・関西万博開催を契機とした日本各地の魅力発信に向けて、持続可能な観光、消費額拡大、地方誘客促進をキーワードとし、国・地域ごとのニーズを踏まえた効果的なプロモーションに取り組む。

#### 事業内容

- 日本政府観光局（JNTO）を通じて、コロナ禍を経た旅行者の意識変化を踏まえながら、国・地域別の戦略等に基づき、ウェブサイト・SNS、旅行会社やインフルエンサー等を活用し、戦略的な訪日プロモーションを実施する。

#### 【令和7年度におけるプロモーションの取組】

2025年に開催を控える大阪・関西万博を契機とし、日本各地への誘客を促進するプロモーションなど、下記の取組を実施。

##### ①市場別プロモーション

- 例）海外事務所を拠点としたきめ細かなプロモーション  
アジア市場のリピーター層向けの大規模キャンペーン等

##### ②テーマ別プロモーション

- 例）持続可能な観光の推進、高付加価値旅行者向けプロモーション等

##### ③インバウンド誘客に向けた環境・基盤整備

- 例）航空会社との共同広告を通じた地方路線の復便・増便等の促進  
デジタルマーケティングを活用したプロモーションの高度化等

#### 事業スキーム

事業形態：交付金 交付先：JNTO

お問い合わせ先：観光庁 国際観光課 電話：03-5253-8324

#### 事業イメージ



ウェブサイト・SNS等による情報発信



現地消費者向けの旅行博出展・イベント開催



旅行会社の招請によるツアー造成支援



航空会社との共同広告による復便・増便促進

← JNTOへの交付金として、130億円を計上

### MICE誘致の促進

令和7年度予算額 859百万円、13,000百万円の内訳（JNTO運営費交付金）  観光庁

#### 事業目的・背景・課題

- ①②MICEの開催は、主催者による開催消費や参加者による連泊・長期滞在など、開催地を中心に大きな経済効果をもたらすもの。地方における開催数が多い我が国の特徴・強みを活かし、各開催候補地の魅力向上・発信等に取り組むことにより、地方都市を含め全国でのMICE誘致・開催を促進していくことが必要。
- ③国際機関との連携等を通じて世界における日本のプレゼンスを強化し、観光分野における日本の取組や魅力を世界に発信することは、訪日観光の更なる促進に不可欠。

#### 事業内容

※太字は令和7年新規(拡充)内容

##### ①MICE誘致体制の抜本的強化

- (1) **各地域ごとの強みや長期戦略に基づき、MICE開催地としての魅力向上に取り組むモデルを**実践
- (2) MICE施設における受入環境等の整備補助  
・DXやサステナビリティ対応の強化 ・映像配信機能や国際会議対応設備の強化 ・プロモーション環境整備
- (3) **コンベンションビューロー（以下「CB」という。）や大学が実施する将来の主催者育成のための取組促進**
- (4) **データ収集・分析やサステナビリティ対応などCB等の更なる機能高度化（専門家派遣等）**
- (5) CB等による海外リード開発のための取組への補助  
・CBと地域関係者が連携した海外MICEイベントへの出展・参加 ・海外への営業活動、視察 等

##### ②JNTOのマーケティング展開

- (1) MICE見本市・商談会への日本ブースの出展拡大など地方都市の海外プロモーション強化
- (2) 2025年大阪・関西万博を契機とした海外MICE関係者の招請による訪日インセンティブ旅行市場の拡大 等

##### ③国際機関・関係諸外国との連携による国際観光シンポジウム等の開催

- (1) 国際機関等と連携し、諸外国における持続可能な観光の実現に取り組む先進事例等を分析する。
- (2) 国際機関との連携等を通じて国際レベルで推奨される取組を国内外へ共有し、観光分野における我が国のプレゼンス強化を図る。

#### 事業スキーム

- ① (1), (3), (4) 事業形態：直轄事業 請負先：民間事業者
- ② (2), (5) 事業形態：直接補助事業（補助率1/2、補助上限（2）：2000万円（5）：300万円）  
補助対象：MICE施設運営者・所有者、CB・地域MICE関係者
- ③ 事業形態：交付金 交付先：JNTO
- ④ 事業形態：直轄事業 請負先：民間事業者
- 事業期間：①(2), (3), (5) 令和6年度～、①(1)(4) 令和7年度～、③平成31年度～

お問い合わせ先：①、②観光庁 参事官(MICE)、③参事官(国際関係) 電話：①、②03-5253-8938、③03-5253-8922

→上記のうち、8.6億円はMICE関連

#### 事業イメージ





## ■ 地方を中心としたインバウンド誘客の戦略的取組



・令和7年度税制改正で決定された、免税制度見直しに向けての整備に取り組んでいく。

### 円滑な出入国・通関等の環境整備

観光庁(法務省) : 7,881百万円  
観光庁(財務省) : 2,428百万円

○ ストレスフリーで快適な旅行環境の実現のため、世界最高水準の技術を活用した革新的な入国審査・税関検査を実現することにより、旅客の待ち時間の短縮を図る。

旅客の利便性向上と水際対策の更なる効率化を実現するため、入管・税関手続に必要な情報を同時に取得することを可能とする「共同キオスク」を順次導入。(法務省・財務省)

**共同キオスク**

入管・税関手続に必要な情報を同時取得し、入管・税関のシステムと連携

**上陸審査場(入管)**

ウォークスルーゲート  
ブース審査

**税関検査場(税関)**

エゲート  
\*有人ブースでの手続も選択可能

顔写真(加えて外国人の上陸手続では指紋)・旅券及び申告情報の同時取得が可能となるため、入管・税関手続にかかる重複の解消による利便性向上、それに伴う待ち時間の短縮化を実現。

**個人識別情報システム等の機能強化、出入国審査迅速化の推進(法務省)**

① 上陸審査における非接触指紋取得技術の評価・検証

・令和6年度に開発予定の非接触指紋取得技術(指を機器に圧着せずに指紋を取得する技術)の評価。

【現行】圧着型での指紋取得      【将来】非接触型での指紋取得(イメージ)

② 電子渡航認証制度(ESTA(仮称))導入のための調査・検討

・円滑かつ厳格な審査を高いレベルで実現するため、本邦渡航前に事前スクリーニングを行い、申請者に電子的な渡航認証を与える制度の早期導入に向けた調査・検討。

③ 顔認証ゲートシステムの機能強化

・訪日外国人旅行者数6千万人時代に備え、審査情報量の増大に対応。

① WEB免税手続き

② 自動チェックイン機と連携した免税手続

### 外国人向け消費税免税制度の「リファンド方式」移行支援事業

令和7年度予算額 16百万円

**事業目的・背景・課題**

- 外国人旅行者向け免税制度については、令和7年度税制改正において「リファンド方式」への見直し、一般型免税店と手続委託型免税店の許可区分の廃止、及び新たな許可取消要件等が決定された。
- 加え、「関係省庁において、業界団体等とも連携しながら周知・広報を行う」とされたところ、制度の円滑な施行を通じた更なる消費拡大を実現するには、制度変更による免税店への支障が生じることのないよう、免税店における課題を把握したうえで、課題への対処方法も含めた周知広報等を行う必要がある。
- また、免税店に留まらず、現場における混乱を防ぎ、旅行者の満足度を向上させるためにも、旅行者や空港等に対する周知等も行う必要がある。

**事業内容、事業イメージ**

- 制度の施行に向けての課題を収集・分析するとともに、各業界団体・小売店等に対する情報発信・説明会の実施や、各空港における周知看板の作成等を行う。

・デジタルコンテンツ作成

多言語対応したアニメーションの制作

・情報発信

旅行者、免税店に制度変更内容を発信

・説明会実施

各所に対して説明会実施

・周知看板作成

空港等に配置する周知看板の作成

**事業スキーム**

・事業形態：直轄事業    ・請負先：民間事業者    ・事業期間：令和7年度～

お問い合わせ先：観光庁 観光戦略課 電話：03-5253-6322

### 外国人旅行者の利便性向上、免税店の事務負担軽減等を踏まえた免税制度の見直し(消費税・酒税・地方消費税)

外国人旅行者向け免税制度について、不正利用の排除等を目的とした「リファンド方式」への見直しに際し、本制度を引き続きインバウンド消費拡大を通じた観光立国の実現に向けた重要な政策ツールとして活用するため、消耗品の特殊包装や上限額を撤廃等する措置を講じる。

**施策の背景**

○ 外国人旅行者向け免税制度について、「リファンド方式」への見直しに際し、不正対策と併せて旅行者・免税店双方にとって利用しやすい制度へと変更することで、訪日外国人旅行消費額を更に拡大させることが重要である。

**「リファンド方式」のイメージ**

**訪日外国人旅行消費額の推移**

**訪日外国人旅行消費額の目的別の割合**

**要望の結果**

○ 以下の措置について、令和8年11月1日以後の購入から適用する。

|   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| <p><b>消耗品について：特殊包装の廃止</b><br/>(「消耗品」：化粧品、食品、薬等、「特殊包装」：封印付き半透明袋)</p> | 免税店の事務負担軽減、旅行者の利便性向上。                |
| <p>消耗品について：<b>上限額の撤廃</b>(=一般物品と同じ扱い)<br/>(上限額：50万円)</p>             | 一般物品と消耗品とを区別しなくなり、免税店の事務負担が大きく軽減。    |
| <p>免税対象物品かどうかの免税店側の<b>判断を不要に</b><br/>(免税対象物品：通常生活の用に供する物品)</p>      | 税務リスクから解放され、販売・購入がしやすくなり、旅行消費の拡大に貢献。 |

○ 上記のほか、以下の措置を講じる。

- ▶ 免税成立時期の明確化(税関の持ち出し確認前90日以内の購入が対象)(令和8年11月1日以後の購入から適用)
- ▶ 免税品購入者による免税品の別送は対象外(令和7年4月1日から廃止)

出典：観光庁「令和7年度 観光庁関係予算決定概要」より  
<https://www.mlit.go.jp/kankochu/content/001854639.pdf>

## ■ 地方を中心としたインバウンド誘客の戦略的取組

・ 昨年度より開始されたムスリム等への受入環境整備事業や、新規案件としてデジタルノマド誘客促進事業等が発足。

Point

### 多様な食習慣や文化的慣習を持つ訪日外国人旅行者の受入環境整備に向けたモデル事業

令和7年度予算額 80百万円 観光庁

#### 事業目的・背景・課題

- インバウンドの拡大に伴い、ベジタリアン・ヴィーガン等の多様な食習慣や文化的慣習を持つ訪日外国人旅行者も増加する傾向。観光消費額拡大に向けて、こうした多様な訪日外国人旅行者に対して必要な食の提供機会や環境整備等を推進する必要がある。
- 受入環境の整備やニーズに合わせた高付加価値なサービスの提供等による地域一体の取組を促進するため、地域の観光関係者の連携による優良モデルを構築する。

#### 事業内容

##### ○モデル実証（調査事業）

- 多様な食習慣・文化的慣習を持つ訪日外国人旅行者の誘客促進・観光消費拡大に向けて、地方自治体、DMO、飲食業、宿泊業、旅行業等の観光関係者が連携して旅行環境整備に取り組み**モデル実証**を行う。
  - ・ 想定する多様な訪日外国人旅行者：ベジタリアン、ヴィーガン、ムスリム等
  - ・ 安心して旅行できる受入環境整備に加え、地域における滞在時間の増加や消費拡大に資するコンテンツ作成や情報発信等を併せて実施（例：日本食らしさを備えたヴィーガン対応メニューの開発、礼拝所の整備 等）
- また、多様な訪日外国人旅行者の特性に関する基本的な理解の促進や他地域における先進事例等を構築するべく、**自治体・事業者向けセミナーを開催**する。

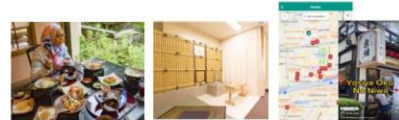
#### 事業イメージ

##### モデル実証プロセス

- 地域の観光関係者が多様な食習慣・文化的慣習等に対応した**観光計画（事業実施計画）**を策定（地域の観光関係者）  
地方自治体、DMO、飲食事業者、宿泊事業者、旅行業者、商店街・土産物屋 等

観光庁において計画を採択、**専門家による伴走支援等を通じた実証事業を実施**

##### 取組内容例



ヴィーガン対応メニューの開発

簡易的な礼拝所の整備

Map整備やSNS等を活用したPR

#### 事業スキーム

- ・ 事業形態：直轄事業 ・ 請負先：民間事業者
- ・ 事業期間：令和6年度～

お問い合わせ先：観光庁 参事官(外客受入) 電話：03-5253-8972

### 質の高い消費と投資を呼び込むためのデジタルノマド誘客促進事業

令和7年度予算額 100百万円 観光庁

#### 事業目的・背景・課題

- 世界的なデジタルノマド市場の拡大に呼応し、日本でも令和6年4月よりデジタルノマド向けの在留制度が施行。今後、観光ビザの期間を超えた**ロングステイのデジタルノマドの増加**が予想。長期滞在に起因する**滞在期間全体での消費額の高さ**に加え、デジタルノマドは実業家等も含む**ビジネスインバウンド**であり、**対日投資の拡大や日本企業とのビジネスマッチング機会の創出等の効果**も期待。
- 他方、デジタルノマドの受入に向けては、『ロングステイのビジネスインバウンド』という特性を踏まえた対応が必要。具体的には、コンシエルジュの整備等の受入体制の構築、デジタルノマドに訴求する観光コンテンツの作成、長期滞在に適した滞在環境の整備、SNSネットワークが中心のデジタルノマド向けプロモーション戦略の策定等、**デジタルノマドのニーズに即した観光地域づくり**を総合的に進める必要。

#### 事業内容

##### ①調査事業

デジタルノマドの誘客に先行的に取り組み**モデル地域を5地域**選定し、デジタルノマド

- デジタルノマド受入に向けた体制の構築・中長期事業計画の策定
- デジタルノマドに訴求するコンテンツ作成・受入環境整備
- デジタルノマドの特性に応じたプロモーション
- モニターツアーの開催

##### ②補助事業

デジタルノマド受入に必要な環境整備を支援(施設改修・整備、設備導入・物品購入等)

#### 事業スキーム

- ・ 事業形態：①直轄事業
- ②直接補助事業（補助率1/2、上限5百万円）
- ・ 補助対象・請負先：地方公共団体・DMO・民間事業者等
- ・ 事業期間：令和7年度～

#### 事業イメージ



新規

お問い合わせ先：観光庁 観光資源課 電話：03-5253-8924

### 観光コンテンツ事業者の収益性改善モデル構築事業

令和7年度予算額 100百万円 観光庁

#### 事業目的・背景・課題

- 地方誘客を推進する上では、地域の魅力を活用した観光コンテンツを造成するだけでなく、継続的に販売することが重要。増大するインバウンド需要に呼応し、観光コンテンツ市場に新たに参入する事業者も増えてきている反面、モニターツアーやプレ売等の一時的な販売に留まっている場合や催行日が限られる場合も少なくない。継続的に販売していくためには、販売開始後の状況も踏まえ、観光コンテンツを販売する商流の違いや特性等に適合した戦略が必要。
- 例えば、自然環境を活用したアクティビティは、世界的にも市場急伸が予想され、豊かな自然を誇る我が国の強みとなる分野であり、昨年開催された国際的商談会（ATWS）においても我が国のネイチャーアクティビティについて高く評価されたところ。他方、我が国の豊かな自然環境を生かした地方誘客・地域消費の拡大への寄与が期待される反面、激しい季節差や天候等によるキャンセルリスクの高さ、安全対策に関するコストの高さ等により、収益性の難易度が高く、観光コンテンツ事業者の収益性改善に重点的に取り組むべき緊急性が高い分野。

#### 事業内容

- ネイチャーアクティビティ等の観光コンテンツの造成に既に取り組んでいる地域を中心に、専門家による伴走支援のもと、**国際競争力のあるコンテンツとしての質を担保しつつ、継続的に販売を行うことができる収益性改善モデルの構築**を実証。実証地域においては、持続的に収益性を確保していく観点から、**コンテンツの内容、販売経路・販売コストの合理化等に資する実証事業**を行い、**中長期的視点に立った収益性改善戦略の策定**を実施。

#### 事業スキーム

- ・ 事業形態：直轄事業 ・ 請負先：民間事業者、DMO 等
- ・ 事業期間：令和7年度～

お問い合わせ先：観光庁 観光資源課 電話：03-5253-8924

#### 事業イメージ

##### 例：ネイチャーアクティビティ

- 我が国の豊かな自然環境は、都市化が進むグローバル市場において、我が国の強みとなる分野。
- モニターツアー等では既に高評価されたコンテンツの形がある。
- しかし、季節差や天候及び安全対策のコスト高等により継続的な販売には至っていない場合も。

継続的な販売に課題を抱える地域を対象に  
ボトルネックになっている要因を解消し、収益性を改善する**地域モデル**を構築  
長年2年で継続的に販売可能な体制を整備

##### イメージ

|     |  |
|-----|--|
| 初年度 | 【継続的な販売に向けた地域課題の洗い出しと最適化したコンテンツのローンチ】<br>継続的な販売に向けた課題を洗い出し、伴走支援によるモデルを構築する地域モデルの構築・分析・実証<br>-地域課題の分析や観光収入の収益性改善戦略の策定 |
| 次年度 | 【ローンチ後の状況を加えたと継続計画の軌道修正】<br>-ローンチ後の状況を加えたと継続計画の軌道修正、後継地域等の見直し<br>-前年度策定した収益性改善戦略の軌道修正                                |

完全自治体による継続的販売

新規

↑ 2024年度より実施  
「ベジタリアン・ヴィーガン」  
「ムスリム」などに対する  
受入環境整備への補助金

出典：観光庁「令和7年度 観光庁関係予算決定概要」より  
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001854639.pdf>



## ■ 地方誘客促進によるインバウンド拡大

### 地方創生プレミアムインバウンドツアー集中展開事業



#### 事業目的・背景・課題

- 2024年の訪日市場は為替の後押し等もあり、過去最高の3500万人・8兆円の達成も視野。他方、政府目標である2030年6000万人・15兆円の達成のためには未だ道半ばであり、**二人あたりの消費額も2万円以上の更なる積み増し**が必要である等、観光消費額の向上に向け、一層の取組強化が必要。特に我が国は観光コンテンツ等の娯楽サービス費支出が諸外国と比べて低い点が課題。
- このような状況を踏まえ、より効果的に観光消費を拡大し、地域へインバウンドの経済効果を波及させる観点から、自然、文化、食、スポーツ等の我が国が誇る**地域の観光資源を活用し、より高単価な特別体験商品（プレミアムインバウンドツアー）の作成**が急務。『日本でしか経験できない特別な体験』を提供するプレミアムツアーは消費額の向上だけでなく、当該コンテンツ単独でインバウンドの来日意欲を創出する効果も期待。このような地域への経済波及効果の高い観光コンテンツを集中的に作成し、地方創生に繋げる。

#### 事業内容

##### 高単価な特別体験『プレミアムインバウンドツアー』の作成

- より効果的に消費額拡大を図るために、消費意欲が旺盛なインバウンド客ターゲットに、我が国が誇る観光資源を生かした**高価格帯商品の作成を集中的に実施**。特に貴重な観光資源の特別開放、地域産品や伝統工芸品等のモノ消費と一体となった特別体験、高単価商品の作成による多角化促進等に注力。
- また、地域への経済波及効果の最大化を促進するため、**地域調達率の高いコンテンツ**作成を支援。

##### 海外情報発信

- 作成したプレミアムツアーを活用した来日意欲の創出のため、訪日イベント等を実施。

#### 事業スキーム

- ・事業形態：間接補助事業（最低事業費1,500万円）
- ・補助額：1,000万円（定額）+250～3,500万円（補助率1/2）  
例）総額1,500万円の場合 1,000万円（定額分）+250万円（1/2補助分）
- ・補助対象：国→民間事業者（事務局）→地方公共団体、DMO、民間事業者等

#### 事業イメージ



お問い合わせ先：観光庁観光資源課、国際観光課 電話：03-5253-8924、03-5253-8923

### 地域観光魅力向上事業



#### 事業目的・背景・課題

- コロナ禍以降、三大都市圏への需要の偏在が深刻化。2024年は若干改善したが、**依然として地方誘客の状況はコロナ前水準に達しておらず、都道府県ごとにも需要の回復に差が生じている**状況。インバウンドの地域偏在を解消し、全国津々浦々に観光による経済効果を波及するためには、**地域の多様な観光資源を生かした観光コンテンツの作成**を更に進め、**来訪目的の創出**が必要。
- また、**個人手配化・オンライン手配化への急激な転換**といったコロナ後の状況を踏まえ、観光コンテンツの作成だけでなく、**適切な販路開拓や情報発信も含めた総合的な支援**が必要。これらの支援を通じて、**地方誘客を行う上で来訪の目的の創出を担う重要産業である地域の観光コンテンツ産業の裾野の拡大や活性化に寄与**。

#### 事業内容

- 将来に亘って持続的に地方誘客が促進されるよう、まだ観光に未活用の地域資源の活用など、**地域資源を活用した収益性が高く独自性・新規性のある観光コンテンツの開発から、適切な販路開拓や情報発信の総合的な支援**を行い、中長期に亘って販売可能なビジネスモデルづくりの支援を全国各地で実施。

##### <支援内容>

- ・観光分野の専門家によるアドバイス等を通じた観光コンテンツの磨き上げや商品化の支援
- ・観光コンテンツの販路開拓のための商談会の開催やOTA掲載等の支援、SNSによる情報発信等の支援

#### 事業イメージ



#### 事業スキーム

- ・事業形態：間接補助事業 400万円まで定額、400万円を超える部分については補助率1/2（補助上限：1,250万円、最低事業費：600万円）
- ・補助対象：国→民間事業者（事務局）→地方公共団体、DMO、民間事業者等

お問い合わせ先：観光庁観光資源課 新コンテンツ開発推進室 電話：03-5253-8924

↑ 内容としては、「観光再始動事業」、「特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業」の後継事業。

#### ■ 公募期間

2/6（木）～3/14（金）  
4月上旬～中旬に採択結果公表

#### ■ オンライン説明会

1/24（金）10:00 - /11:00 - /16:00 - 全3回  
[https://www.mlit.go.jp/kankocho/topics03\\_00012.html](https://www.mlit.go.jp/kankocho/topics03_00012.html)

↑ 「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ助成支援事業」「地域観光新発見事業」の後継事業。当該事業では、インバウンドに加え国内のコンテンツ等も対象となった。

#### ■ 公募期間

1次公募 3/3（月）～4/18（金）⇒5月下旬採択予定  
2次公募 6月予定⇒7月下旬採択予定  
※R8.2月まで事業が可能

## 今月のトピックス②

---

2024年年間 インバウンド消費動向調査  
(速報値)

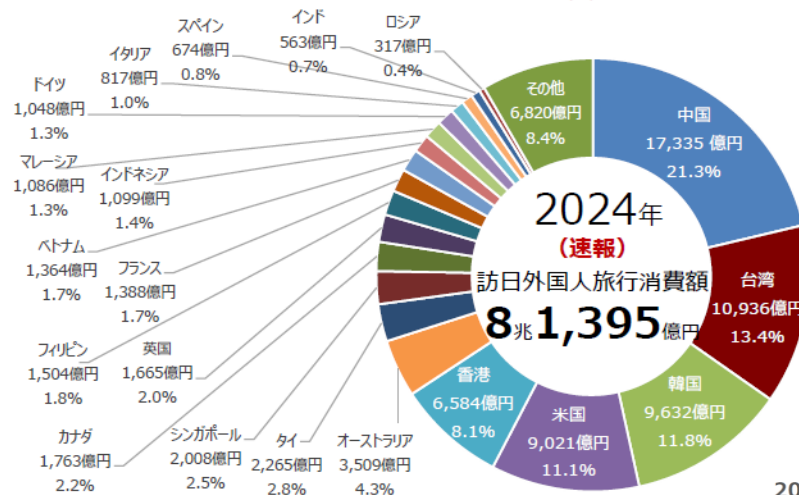
## 2024年年間速報

- ・ 2024年1年間の訪日外国人旅行消費額は、8兆1,395億円。  
**2023年比153.4%、2019年（コロナ前）比169.1%**（2023年：5兆3,065億円。2019年比110.2%）

### 2024年計 8.1兆円と過去最高。前年比の1.5倍、コロナ前の1.7倍となった。

- ・ 2024年は8兆1,395億円と過去最高を記録。前年より約2.8兆円、2019年（コロナ前）を約3.3兆円上回る結果となった。
- ・ 消費額増加の要因としては、円安や宿泊日数の増加などだけでなく、物価の上昇なども起因していると考えられており、真に稼げる地域が増えたか、引き続き注視が必要。
- ・ 政府目標である2030年「15兆円」の達成にはまだ道半ばであり、更なる消費額の拡大が求められる。

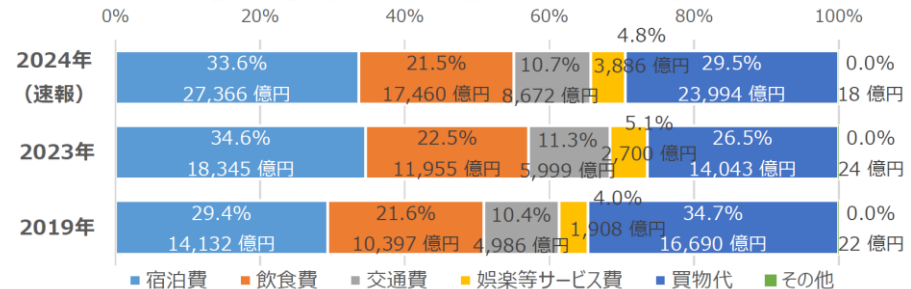
【図表1】国籍・地域別にみる訪日外国人旅行消費額と構成比



◀ 国籍別の動向として、中国市場の回復が感じられつつも、各市場のシェアがある程度均一になった。物価高騰の影響か、欧米豪の順位が若干UP。

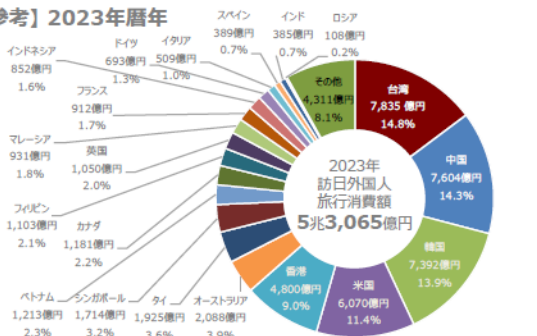
▼ 費目別に見ると前年より「買物代」の割合が増加。中国からの旅客者が増えた影響と思われる。一方で「買物代」は2019年の構成比に戻っていない。

【図表2】訪日外国人旅行消費額の費目別構成比



詳しくは、観光庁ホームページをご確認ください。  
[https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei\\_hakusyo/gaikokujinshohidoko.html](https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei_hakusyo/gaikokujinshohidoko.html)

【参考】2023年暦年





# 2024年年間 インバウンド消費動向調査（速報値）②

全国 国内 外国人



## 2024年年間速報

- ・ 1人あたり旅行支出は平均22万7千円。  
1位 英国（38.2万円）、2位 オーストラリア（38.2万円）、3位 スペイン（37.0万円）
- ・ 1人1泊あたりの支出が最も多いのは、香港（36,472円）、シンガポール（32,761円）、台湾（31,366円）  
 中国からの旅行者は他国に比べ、買物代が多い。
- ・ なお政府目標の2030年 訪日外国人旅行者数6000万人、消費額15兆円を達成するための1人あたり単価は25万円。

**【図表5】国籍・地域別にみる訪日外国人1人当たり費目別旅行支出（全目的）**

| 国籍・地域   | 2024年暦年 (速報) (円/人) (泊) |        |        |                |        |           |        |         |     |      | 平均泊数 注 |        | 1泊あたり (総額÷平均泊数) |
|---------|------------------------|--------|--------|----------------|--------|-----------|--------|---------|-----|------|--------|--------|-----------------|
|         | 総額                     | 前年比    |        | 訪日外国人1人当たり旅行支出 |        |           |        |         |     |      | 前年差    | 2019年差 |                 |
|         |                        | 2019年比 | 宿泊費    | 飲食費            | 交通費    | 娯楽等 サービス費 | 買物代    | その他     |     |      |        |        |                 |
| 全国籍・地域  | <b>227,242</b>         | +6.8%  | +43.3% | 76,842         | 48,962 | 24,326    | 10,898 | 66,165  | 50  | 9.0  | -1.2泊  | +0.1泊  | <b>25,249</b>   |
| 韓国      | 109,441                | +2.9%  | +43.7% | 34,495         | 29,621 | 9,330     | 6,862  | 29,121  | 12  | 4.2  | -0.5泊  | -0.9泊  | 26,057          |
| 台湾      | 188,193                | -0.5%  | +59.1% | 54,085         | 39,135 | 17,891    | 8,201  | 68,853  | 28  | 6.0  | -1.0泊  | -0.2泊  | 31,366          |
| 香港      | 248,011                | +9.1%  | +59.0% | 73,716         | 53,576 | 22,629    | 8,882  | 88,762  | 447 | 6.8  | -0.4泊  | +0.7泊  | 36,472          |
| 中国      | 277,747                | -13.2% | +30.5% | 73,590         | 50,055 | 21,949    | 12,771 | 119,373 | 10  | 9.3  | -6.9泊  | +1.8泊  | 29,865          |
| タイ      | 197,383                | +2.1%  | +50.2% | 61,081         | 45,291 | 22,485    | 6,578  | 61,840  | 109 | 8.1  | -1.2泊  | -0.7泊  | 24,368          |
| シンガポール  | 291,572                | +0.6%  | +67.9% | 109,361        | 65,886 | 29,814    | 10,348 | 76,149  | 14  | 8.9  | -0.4泊  | +1.4泊  | 32,761          |
| マレーシア   | 215,410                | -3.9%  | +61.6% | 73,635         | 45,564 | 27,033    | 12,439 | 56,724  | 14  | 9.5  | -0.0泊  | +0.0泊  | 22,675          |
| インドネシア  | 213,063                | +7.4%  | +62.5% | 73,389         | 43,222 | 29,400    | 9,958  | 57,048  | 46  | 13.7 | -0.1泊  | +1.4泊  | 15,552          |
| フィリピン   | 184,711                | +4.2%  | +71.2% | 57,510         | 37,372 | 19,144    | 9,244  | 61,441  | 0   | 15.1 | -0.9泊  | -5.7泊  | 12,233          |
| ベトナム    | 219,903                | +4.1%  | +24.2% | 72,695         | 50,880 | 21,801    | 9,719  | 64,808  | 1   | 35.2 | +5.1泊  | -0.9泊  | 6,247           |
| インド     | 242,100                | +4.6%  | +54.0% | 104,263        | 47,102 | 34,517    | 8,738  | 47,466  | 13  | 16.3 | -6.2泊  | -0.2泊  | 14,853          |
| 英国      | 382,829                | +16.9% | +58.7% | 170,948        | 81,901 | 54,282    | 19,410 | 56,253  | 35  | 13.2 | -2.1泊  | +1.2泊  | 29,002          |
| ドイツ     | 332,327                | +10.1% | +64.9% | 150,822        | 75,431 | 49,867    | 11,655 | 44,552  | 1   | 16.3 | +0.9泊  | +2.2泊  | 20,388          |
| フランス    | 361,321                | +9.7%  | +52.2% | 148,581        | 79,311 | 56,055    | 14,484 | 62,865  | 26  | 16.8 | -0.7泊  | -0.4泊  | 21,507          |
| イタリア    | 356,521                | +6.6%  | +78.8% | 145,934        | 84,210 | 64,757    | 13,751 | 47,869  | 0   | 13.2 | -0.6泊  | +0.5泊  | 27,009          |
| スペイン    | 370,714                | +10.3% | +67.5% | 147,304        | 83,301 | 68,266    | 16,349 | 55,494  | 0   | 14.0 | -2.1泊  | +0.7泊  | 26,480          |
| ロシア     | 325,538                | +25.8% | +77.9% | 121,455        | 74,731 | 44,588    | 14,906 | 69,857  | 0   | 15.4 | -5.4泊  | -3.4泊  | -               |
| 米国      | 332,346                | +12.0% | +75.5% | 142,352        | 72,483 | 42,245    | 16,777 | 58,484  | 5   | 12.1 | -0.1泊  | -0.3泊  | 27,467          |
| カナダ     | 305,857                | +10.2% | +68.2% | 125,175        | 69,113 | 42,447    | 14,455 | 54,666  | 2   | 12.2 | -0.1泊  | +0.3泊  | 25,070          |
| オーストラリア | 382,311                | +12.2% | +54.2% | 163,474        | 81,542 | 49,771    | 30,214 | 57,271  | 40  | 13.8 | -0.0泊  | +0.9泊  | 27,704          |
| その他     | 355,952                | +10.9% | +60.7% | 146,373        | 78,908 | 50,922    | 15,871 | 63,866  | 11  | 16.6 | -2.3泊  | +0.4泊  | 21,443          |
| クルーズ客   | 37,148                 | -29.2% | -6.5%  | 0              | 1,812  | 738       | 378    | 34,219  | 1   | 0.4  | -1.4泊  | -0.1泊  | 92,870          |

※「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加え、ビジネス目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。  
 ※1泊あたり支出額は、総額÷平均泊数で暫定試算。費目ごとの詳細な数値は観光庁資料を参照のこと。



# 2024年年間 インバウンド消費動向調査（速報値）③

全国 国内 外国人



## 2024年年間速報

- ・「観光・レジャー目的のみ」の集計では、**1人あたり**旅行支出は**平均22万3千円**。  
**1位 オーストラリア（40.1万円）**、2位 英国（39.6万円）、3位 イタリア（37.0万円）
- ・**1人1泊あたりの支出が最も多いのは、香港（40,146円）、中国（40,107円）**
- ・ただし、物価高騰等の影響があるため、今後も消費額単価の達成状況を注視する必要がある。
- ・なお政府目標の2030年 訪日外国人旅行者数6000万人、消費額15兆円を達成するための1人あたり単価は25万円。

【図表6】国籍・地域別にみる一般客1人当たり費目別旅行支出（観光・レジャー目的）

| 2024年暦年 |  | (速報)           |        | (円/人)                     |         |        |              |        |         |     | (泊)    |       | 1泊あたり<br>(総額÷<br>平均泊数) |               |
|---------|--|----------------|--------|---------------------------|---------|--------|--------------|--------|---------|-----|--------|-------|------------------------|---------------|
| 国籍・地域   |  | 総額             |        | 訪日外国人1人当たり旅行支出【観光・レジャー目的】 |         |        |              |        |         |     | 平均泊数 注 |       |                        |               |
|         |  | 前年比            | 2019年比 | 宿泊費                       | 飲食費     | 交通費    | 娯楽等<br>サービス費 | 買物代    | その他     | 前年差 | 2019年差 |       |                        |               |
| 全国籍・地域  |  | <b>223,540</b> | +9.6%  | +44.0%                    | 74,934  | 47,806 | 24,404       | 10,018 | 66,327  | 49  | 6.9    | -0.1泊 | +0.7泊                  | <b>32,397</b> |
| 韓国      |  | 104,027        | +2.9%  | +51.6%                    | 32,017  | 28,753 | 8,475        | 5,701  | 29,072  | 10  | 3.6    | -0.1泊 | +0.3泊                  | 28,896        |
| 台湾      |  | 184,378        | +2.1%  | +61.7%                    | 53,034  | 38,546 | 17,929       | 7,707  | 67,133  | 30  | 5.4    | -0.4泊 | +0.3泊                  | 34,144        |
| 香港      |  | 244,893        | +9.4%  | +59.1%                    | 72,857  | 52,871 | 22,476       | 7,717  | 88,600  | 373 | 6.1    | -0.4泊 | +0.6泊                  | <b>40,146</b> |
| 中国      |  | 268,716        | -5.8%  | +27.0%                    | 71,815  | 47,036 | 21,949       | 9,984  | 117,919 | 12  | 6.7    | -0.8泊 | +0.8泊                  | <b>40,107</b> |
| タイ      |  | 202,052        | +4.9%  | +62.8%                    | 62,135  | 45,606 | 23,406       | 7,221  | 63,567  | 117 | 6.1    | -0.4泊 | +0.4泊                  | 33,123        |
| シンガポール  |  | 292,247        | -2.4%  | +53.9%                    | 107,886 | 66,032 | 30,095       | 9,467  | 78,751  | 15  | 8.4    | -0.7泊 | +0.4泊                  | 34,791        |
| マレーシア   |  | 219,595        | -4.8%  | +65.5%                    | 75,760  | 45,606 | 27,704       | 11,555 | 58,953  | 18  | 7.6    | -0.0泊 | +0.6泊                  | 28,894        |
| インドネシア  |  | 216,786        | +1.6%  | +56.1%                    | 74,269  | 41,343 | 32,434       | 9,694  | 58,980  | 66  | 7.9    | +0.0泊 | +0.4泊                  | 27,441        |
| フィリピン   |  | 205,182        | +4.7%  | +73.9%                    | 65,347  | 41,009 | 20,763       | 10,698 | 67,366  | 0   | 7.5    | +0.1泊 | -1.0泊                  | 27,358        |
| ベトナム    |  | 185,034        | -9.8%  | +27.6%                    | 57,271  | 36,325 | 21,733       | 9,529  | 60,175  | 0   | 6.6    | +0.6泊 | -0.0泊                  | 28,035        |
| インド     |  | 268,730        | -12.9% | +50.8%                    | 110,012 | 48,462 | 46,765       | 12,856 | 50,605  | 30  | 9.7    | -0.2泊 | -1.0泊                  | 27,704        |
| 英国      |  | 396,637        | +6.3%  | +57.4%                    | 175,863 | 83,911 | 58,857       | 22,008 | 55,951  | 46  | 12.6   | -1.1泊 | +1.1泊                  | 31,479        |
| ドイツ     |  | 365,104        | +10.3% | +53.5%                    | 163,390 | 82,961 | 56,297       | 13,040 | 49,415  | 1   | 15.5   | +0.2泊 | +1.5泊                  | 23,555        |
| フランス    |  | 369,833        | +7.5%  | +44.1%                    | 154,811 | 78,199 | 59,116       | 15,603 | 62,072  | 31  | 15.2   | -1.1泊 | +0.7泊                  | 24,331        |
| イタリア    |  | 370,376        | +10.7% | +65.3%                    | 153,125 | 87,844 | 71,644       | 14,010 | 43,754  | 0   | 13.0   | +0.5泊 | -0.5泊                  | 28,490        |
| スペイン    |  | 368,274        | +6.2%  | +60.2%                    | 142,484 | 83,898 | 71,624       | 16,787 | 53,481  | 0   | 13.6   | -1.1泊 | +0.9泊                  | 27,079        |
| ロシア     |  | 305,214        | +20.4% | +75.4%                    | 119,044 | 70,259 | 41,732       | 9,461  | 64,718  | 0   | 10.9   | -6.2泊 | +0.9泊                  | -             |
| 米国      |  | 348,923        | +7.5%  | +71.9%                    | 147,049 | 75,148 | 45,555       | 18,511 | 62,656  | 4   | 10.6   | -0.4泊 | +1.2泊                  | 32,917        |
| カナダ     |  | 334,025        | +11.5% | +78.6%                    | 136,151 | 74,012 | 47,545       | 15,818 | 60,497  | 2   | 12.5   | +0.1泊 | +1.3泊                  | 26,722        |
| オーストラリア |  | 401,298        | +11.6% | +54.1%                    | 172,733 | 85,185 | 52,766       | 31,926 | 58,640  | 47  | 13.6   | -0.5泊 | +0.7泊                  | 29,507        |
| その他     |  | 373,097        | +8.8%  | +66.7%                    | 152,185 | 81,449 | 56,302       | 16,015 | 67,130  | 14  | 13.9   | +0.1泊 | +0.4泊                  | 26,842        |

※1泊あたり支出額は、総額÷平均泊数で暫定試算。費目ごとの詳細な数値は観光庁資料を参照のこと。

今月のトピックス③

---

神戸観光局SNS情報



昨年(2023年)の2月にエンゲージメントの高かった投稿を紹介。

## 観光スポット編

2月  
春節祭など時節に  
応じた話題が

### ↑ いいね数 順位

2024年2月

| BEST 1   | BEST 2  | BEST 3   | BEST 4  | BEST 5   |
|--|---|--|---|--|
|  <p>2024/2/21</p> |  <p>2024/2/5</p> |  <p>2024/2/2</p> |  <p>2024/2/7</p> |  <p>2024/2/16</p> |

2月は、春節に合わせた南京町、梅の開花に合わせた須磨離宮公園、バレンタインの直前に縁結び神社紹介などのコンテンツに「いいね」が集まった。  
**1位**⇒須磨で梅を愛でる.と題して「須磨離宮公園」の梅の開花情報が1位を獲得。初春の訪れを知らせる梅の開花を約160本の梅林の写真で紹介しています。園内に咲く数々の梅の写真を見るだけで甘い香りで癒されるようです。  
**2位**⇒財の神として名高い三国志の武将関羽を祀った霊廟「関帝廟」を紹介。中国式のおみくじの紹介も含め華和折衷の建築様式も見どころです。  
**3位**⇒「南京町」で開催される春節祭を紹介。獅子舞や一瞬で顔の面が変わる中国の伝統芸能「変臉（へんれん）」など春節祭の見どころを紹介。  
**4位**⇒恋愛弁天として親しまれている「氷室神社」を紹介。バレンタインを前に恋愛祈願のコンテンツで注目度を高める動画となっています。  
**5位**⇒「ROKKO森の音ミュージアム」の360度透明の「SIKIドーム」を紹介。室内にいながら自然を存分に楽しめる癒し空間の貸切りプランをアピール。

### その他の投稿 旬の果物「いちご」はいかが？

|   |  |  |   |   |
|---|--|--|---|---|
|  <p>神戸のいちごスイーツ4選</p> |  <p>①神戸ポートピアホテル</p> |  <p>②ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド</p> |  <p>③KITANO CLUB ANNEX</p> |  <p>④THE KOBE CRUISE</p> |
|---|--|--|---|---|

## 市内宿泊の動向

---

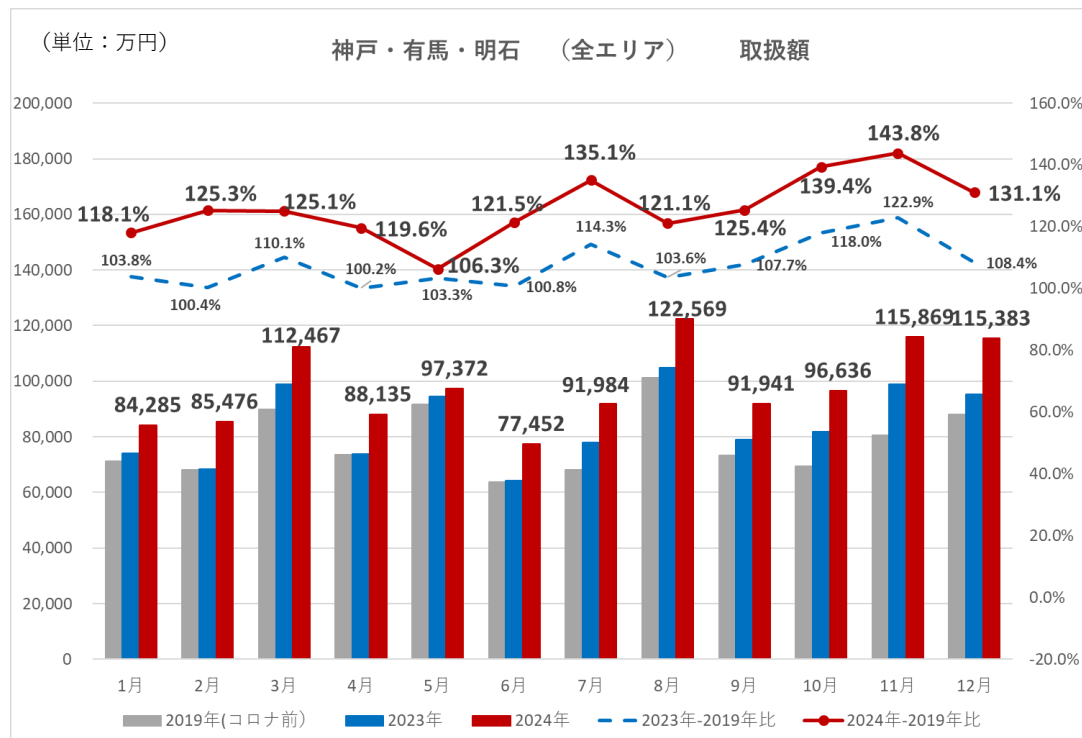
国内OTAデータ モニタリング速報



## 12月 全市（明石含む）の取扱額：2019年同月比 131.1%、人泊数：107.9%、単価：121.5%。

- エリア別にみると有馬では、2019年比で客単価が高い状態が続く。なお、本国内OTA上では、有馬の客室平均単価は、年間では温泉エリアで日本一。そのため、有馬にあっては、単価の上昇から国内旅行者よりもインバウンドに選ばれやすくなってきている傾向がある。ただ、12月はカニ効果などもあり、城崎温泉に単価を抜かれた。なお、12月は3か月連続で、コロナ前の入泊数を越えた。
- 市街地は12月のデータ上、単価がさらに伸びており、2019年同月比1.2倍。また人泊数は、ルミナリエが開催されていた2019年と同水準を記録。
- 国内OTAのデータということもあり、全市データは、市街地のいわゆるビジネス利用者／長期休暇にはファミリー層の影響が出やすい。

## 【取扱額実績】



## 【エリア別・2019年同月比】

|            | 10月             | 11月             | 12月             |
|------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| <b>全市</b>  |                 |                 |                 |
| 取扱額        | 139.4% (118.0%) | 143.8% (122.9%) | 131.1% (108.4%) |
| 人泊数        | 115.6% (108.0%) | 121.8% (110.5%) | 107.9% (97.3%)  |
| 単価         | 120.6% (109.3%) | 118.1% (111.2%) | 121.5% (111.5%) |
| <b>市街地</b> |                 |                 |                 |
| 取扱額        | 141.0% (121.2%) | 145.4% (123.2%) | 126.3% (109.3%) |
| 人泊数        | 114.2% (112.1%) | 123.2% (111.2%) | 102.8% (96.6%)  |
| 単価         | 123.5% (108.1%) | 118.1% (110.7%) | 122.9% (113.2%) |
| <b>有馬</b>  |                 |                 |                 |
| 取扱額        | 122.5% (107.2%) | 135.3% (113.3%) | 122.5% (96.3%)  |
| 人泊数        | 105.0% (93.2%)  | 111.2% (94.9%)  | 104.5% (85.2%)  |
| 単価         | 116.7% (115.0%) | 121.7% (119.4%) | 117.2% (113.1%) |

黒太字は2024年-2019年比

( )内は同時点の前年(2023年)-2019年比

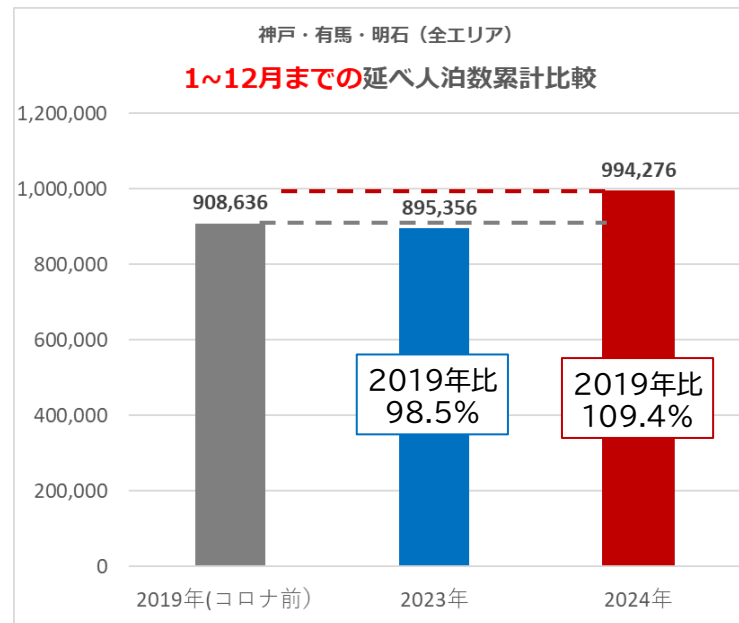
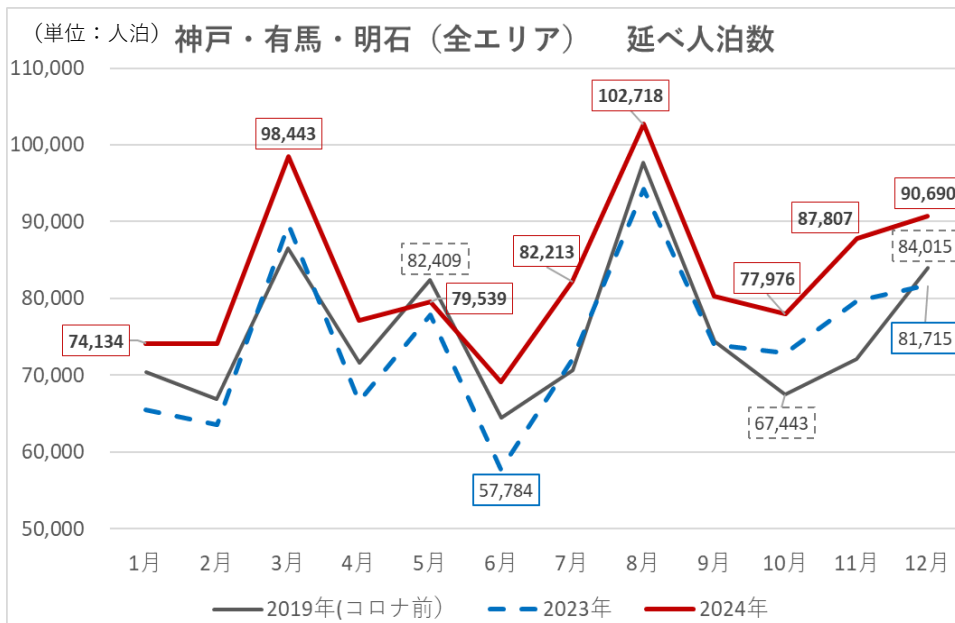
※「市街地」：三宮・ポートアイランド・元町・メリケンパークのエリアを抽出

## 【OTAデータの特徴】

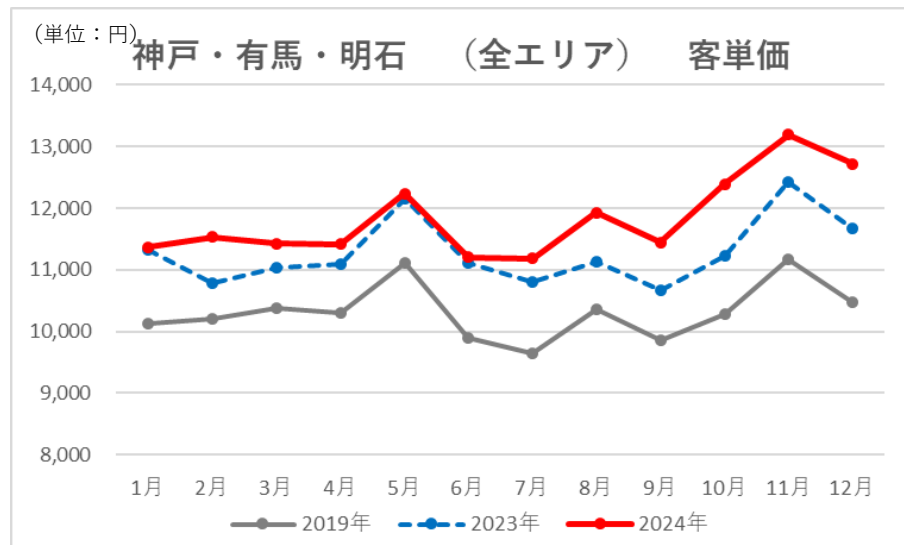
OTAとは、「Online Travel Agent」の略称。オンライン上のみで旅行商品等を販売する旅行会社のこと。代表的な国内OTAは、じゃらんnet、楽天トラベル、一休、JTBるるぶトラベル等。近年は、国内でも、国内OTAに加え、海外OTA (booking.com、Expedia、agoda、Trip.com等) を利用する旅行者も増えている。サービスが登場してから個人旅行やビジネス出張などの手配手段として継続的に発展しており、最近はパソコンではなくスマホからの利用(予約)が主となってきている。2022年のコロナ影響下の中でも、利用者数は増加傾向にあり、トップシェアの国内OTAの利用者数は1368万人(対前年比177%)と成長している。一方で、大型宿泊施設や各種ホテルグループでは、OTAや旅行代理店(リアルエージェント)からの予約ルートに加えて、エージェントを介さない自社HPからの「直接予約」の強化を図っている。

上記で掲載しているデータは、某国内大手OTA経由の状況を掲載。神戸市内の宿泊施設 約150施設への月別データ(チェックアウトベース)となっている。よって、国内旅行者の全ての販路を集計しているわけではないが、特に平日のビジネス需要も含めた個人旅行の傾向を分析するには有効なものと考えている。

## 【延べ人泊数 実績】



## 【平均客単価 実績】



### 【2024年】

- 5月はGWに苦戦したという声があったものの、6月以降は人泊数・単価ともに2019年を上回った。
- 今年のGWの傾向から、全国的な訪日需要の高まりから宿泊単価が上がっており、国内旅行者の動きが、単価が高く、かつ人出の多くなる時期を避けた旅行ヘシフトしつつあることも考えられる。
- 9・10月は2019年同月より人泊数がかなり回復したように見えるが、2019年9・10月ラグビーWCが開催されていた時期であるため、インバウンド増加に伴い相対的に国内旅行者が減少していたためと考えられる。
- 11月以降、気候も良くなり、紅葉シーズンに入ったことから、旅行者も増加。11月には単価が初めて平均13,000円超となった。
- 12月は人泊数が90,690人となった。2019年12月 ルミナリエ開催月よりも約6,000人泊上回り、2019年同月比は107.9%となった。ルミナリエ開催が1月に変更されても、12月の人泊数が伸びているのは良い傾向であった。

## 【予約情報：① 予約スピード】

### 【神戸市】〔取扱額〕

| 神戸 有馬 明石   |                 | 2025年<br>1月 | 2月     | 3月     | 4月     | 5月     | 6月     |
|------------|-----------------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予約<br>スピード | 2024年比 (1.19時点) | 122.2%      | 113.8% | 127.2% | 150.8% | 150.2% | 275.9% |
|            | 2023年比 (1.19時点) | 139.2%      | 153.8% | 148.2% | 227.2% | 227.6% | 342.8% |

| 有馬         |                 | 1月     | 2月     | 3月     | 4月     | 5月     | 6月     |
|------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予約<br>スピード | 2024年比 (1.19時点) | 124.3% | 106.7% | 127.0% | 121.9% | 137.5% | 213.5% |
|            | 2023年比 (1.19時点) | 133.0% | 141.1% | 122.5% | 173.2% | 186.3% | 306.9% |

| 三ノ宮・ポートアイランド<br>+元町・メリケンパーク |                 | 1月     | 2月     | 3月     | 4月     | 5月     | 6月     |
|-----------------------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予約<br>スピード                  | 2024年比 (1.19時点) | 118.7% | 122.8% | 129.4% | 153.3% | 156.4% | 253.2% |
|                             | 2023年比 (1.19時点) | 138.1% | 153.2% | 164.4% | 231.3% | 239.1% | 333.0% |

### 【参考：他エリア比較】〔取扱額〕

| 淡路島        |                 | 1月     | 2月     | 3月     | 4月     | 5月     | 6月     |
|------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予約<br>スピード | 2024年比 (1.19時点) | 110.8% | 114.0% | 125.1% | 109.5% | 122.6% | 173.1% |
|            | 2023年比 (1.19時点) | 117.1% | 124.4% | 111.6% | 110.8% | 91.9%  | 147.4% |

| 城崎         |                 | 1月     | 2月     | 3月     | 4月     | 5月     | 6月     |
|------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予約<br>スピード | 2024年比 (1.19時点) | 109.2% | 106.2% | 120.2% | 135.8% | 157.0% | 320.5% |
|            | 2023年比 (1.19時点) | 115.1% | 123.8% | 130.7% | 135.0% | 176.7% | 391.3% |

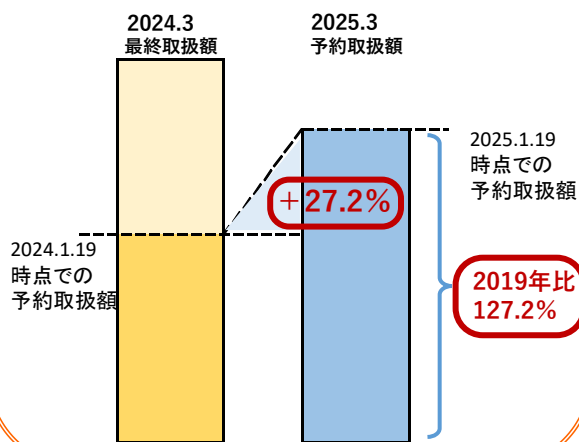
| 大阪市エリア     |                 | 1月     | 2月     | 3月     | 4月     | 5月     | 6月     |
|------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予約<br>スピード | 2024年比 (1.19時点) | 111.1% | 113.2% | 128.1% | 180.5% | 306.6% | 430.0% |
|            | 2023年比 (1.19時点) | 122.0% | 131.2% | 129.9% | 289.9% | 440.5% | 559.3% |

| 京都市エリア     |                 | 1月     | 2月     | 3月     | 4月     | 5月     | 6月     |
|------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予約<br>スピード | 2024年比 (1.19時点) | 110.1% | 103.9% | 106.8% | 139.4% | 137.3% | 172.4% |
|            | 2023年比 (1.19時点) | 115.4% | 139.3% | 124.2% | 198.6% | 187.0% | 391.2% |

| 東京23区エリア   |                 | 1月     | 2月     | 3月     | 4月     | 5月     | 6月     |
|------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予約<br>スピード | 2024年比 (1.19時点) | 111.1% | 115.7% | 130.8% | 149.7% | 169.5% | 165.0% |
|            | 2023年比 (1.19時点) | 137.1% | 166.8% | 193.3% | 261.2% | 271.3% | 298.4% |

### 国内OTA 予約データの見方①

(例) 全市 2025年3月



このページは、国内OTA予約データの、**予約のスピード感を確認するデータ**です。

■引き続き1月以降の予約スピードが好調。2025年1月が2024年1月と比較して1.2倍。2024年1月はルミネリエ開催だけでなく、同OTA内での宿泊需要促進キャンペーンを実施していたが、当時より更に予約スピードが増している。

## 【予約情報：②過去の最終実績と現在の取扱額の比較】

【神戸市】〔取扱額〕

| 神戸 有馬 明石     |                 | 2025年<br>1月 | 2月    | 3月    | 4月    | 5月    | 6月    |
|--------------|-----------------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 最終実績<br>との比較 | 2024年比 (1.19時点) | 117.3%      | 64.7% | 34.0% | 19.5% | 12.6% | 11.4% |
|              | 2023年比 (1.19時点) | 133.5%      | 80.7% | 38.7% | 23.2% | 13.0% | 13.7% |

| 有馬           |                 | 1月     | 2月    | 3月    | 4月    | 5月    | 6月   |
|--------------|-----------------|--------|-------|-------|-------|-------|------|
| 最終実績<br>との比較 | 2024年比 (1.19時点) | 122.5% | 74.6% | 36.7% | 15.9% | 11.4% | 4.1% |
|              | 2023年比 (1.19時点) | 132.4% | 92.4% | 40.4% | 20.3% | 12.0% | 4.6% |

| 三ノ宮・ポートアイランド<br>+元町・メリケンパーク |                 | 1月     | 2月    | 3月    | 4月    | 5月    | 6月    |
|-----------------------------|-----------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 最終実績<br>との比較                | 2024年比 (1.19時点) | 112.9% | 62.0% | 34.6% | 21.9% | 13.8% | 16.3% |
|                             | 2023年比 (1.19時点) | 129.7% | 73.0% | 39.5% | 25.5% | 14.2% | 19.7% |

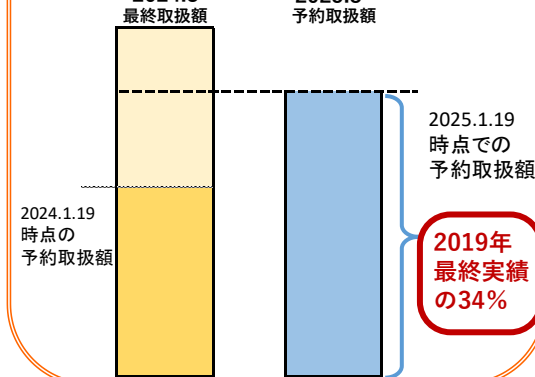
| 淡路島          |                 | 1月     | 2月    | 3月    | 4月    | 5月    | 6月   |
|--------------|-----------------|--------|-------|-------|-------|-------|------|
| 最終実績<br>との比較 | 2024年比 (1.19時点) | 106.5% | 72.9% | 43.6% | 17.8% | 11.8% | 4.9% |
|              | 2023年比 (1.19時点) | 118.5% | 91.1% | 48.9% | 22.1% | 11.5% | 5.8% |



このページは、国内OTA予約データについて、**現在の取扱額と、2019年や前年の同月最終実績を比較するデータ**です。

### 国内OTA 予約データの見方②

(例) 全市 2025年3月  
2024.3 最終取扱額  
2025.3 予約取扱額



■ 1月の予約取扱額はすでに前年超となっている。2月も既に前年比6～7割まで予約額が入っており、予約スピードも前年を超えている。直前予約も一定あることを考慮して、1月同様、前年比超となるよう期待したい。

(例：2024/8/18の時点で、2024.9 最終実績と2023.9実績の比較：62.6%。)

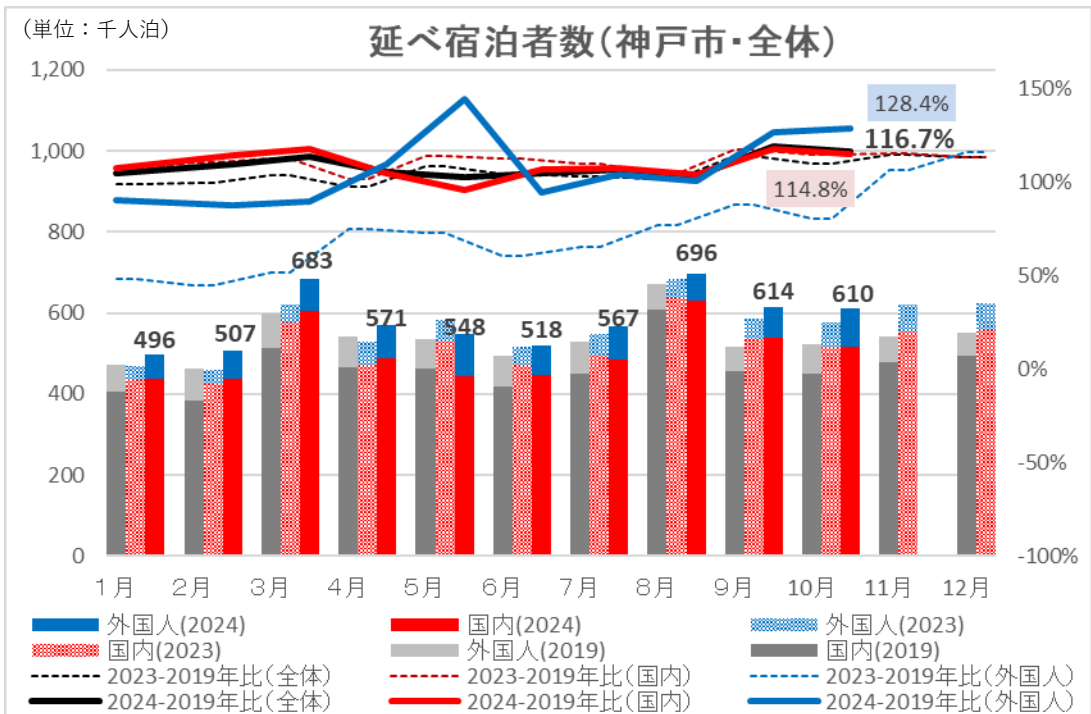


## 市内宿泊の動向②

---

延べ宿泊者数／市内ホテル平均稼働率

## 【神戸市・全体】



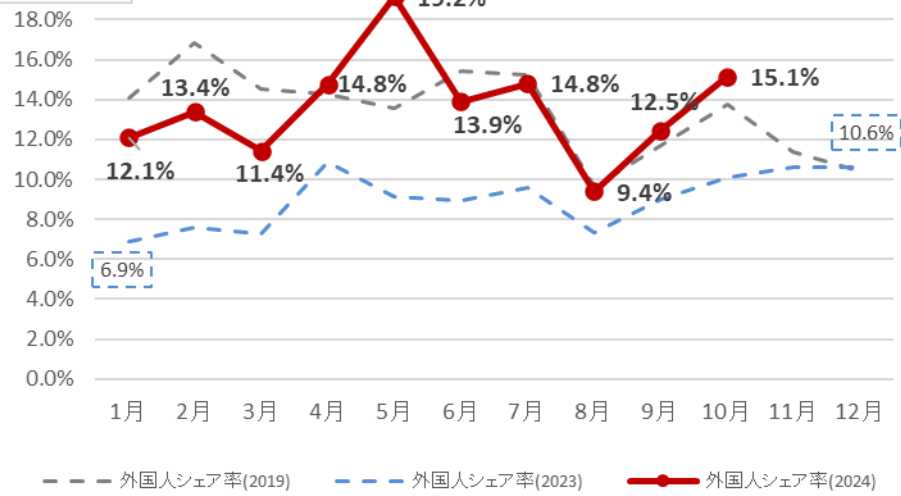
## 傾向・分析

10月は全体(国内・インバウンドの合計)でコロナ前の116%。国内がコロナ前の114%、インバウンドは128%

- 神戸市全体延べ宿泊者数は1月以降コロナ前超の水準が続く。全体に占めるインバウンドのシェア率は4月以降、2019年並みに回復。
- ただしコロナ前と比較すると客室数が増えているエリアもあり、市内の稼働率を回復させるためにも、更なる誘客を考えていく必要がある。
- 10月はインバウンドがコロナ前の1.3倍近くとなった。インバウンドの回復率は伸び続けている。

※コロナ前比較：2019.1~2019.12をベースに同月比較

## 延べ宿泊者数(神戸・外国人シェア率)



出典：【神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」  
・令和6年10月 第2次速報値

※ 神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

(参考)

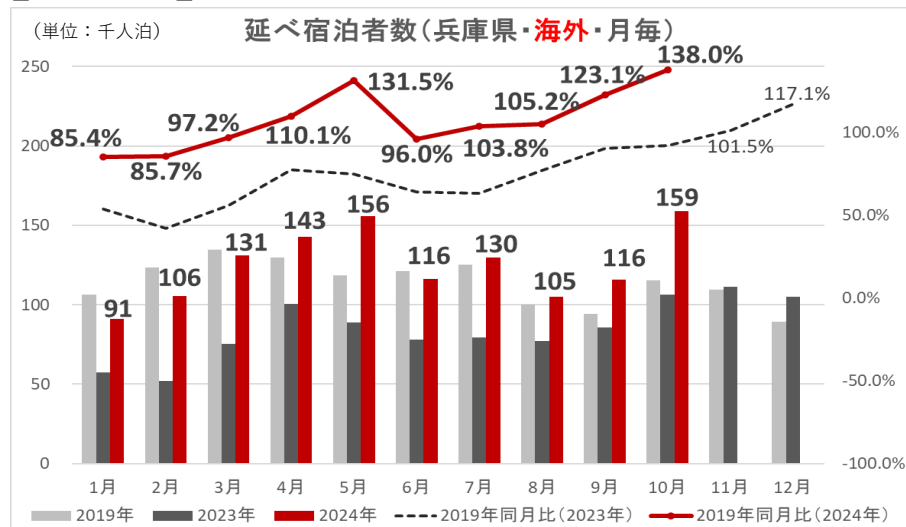
|     |       |              |
|-----|-------|--------------|
| 兵庫県 | コロナ前比 | 129.6% (10月) |
| 全国  | コロナ前比 | 116.8% (10月) |

# 延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【インバウンド分析①】

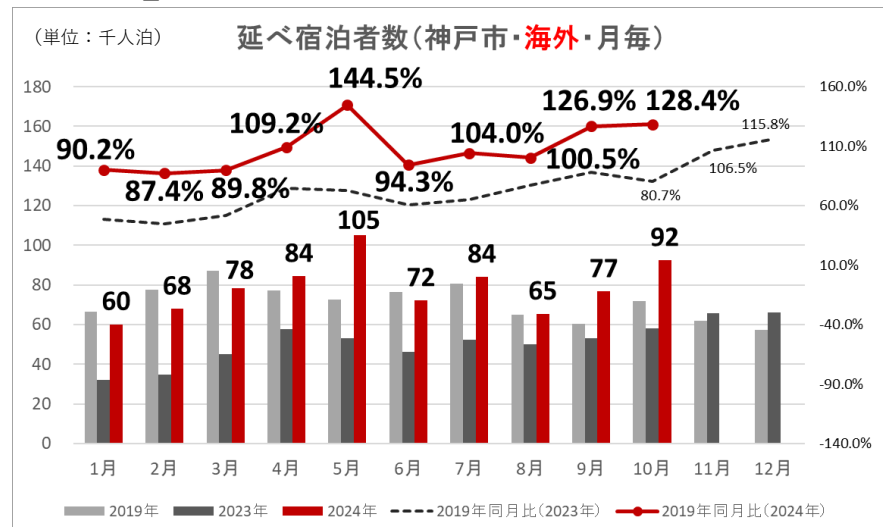
神戸 全国 外国人



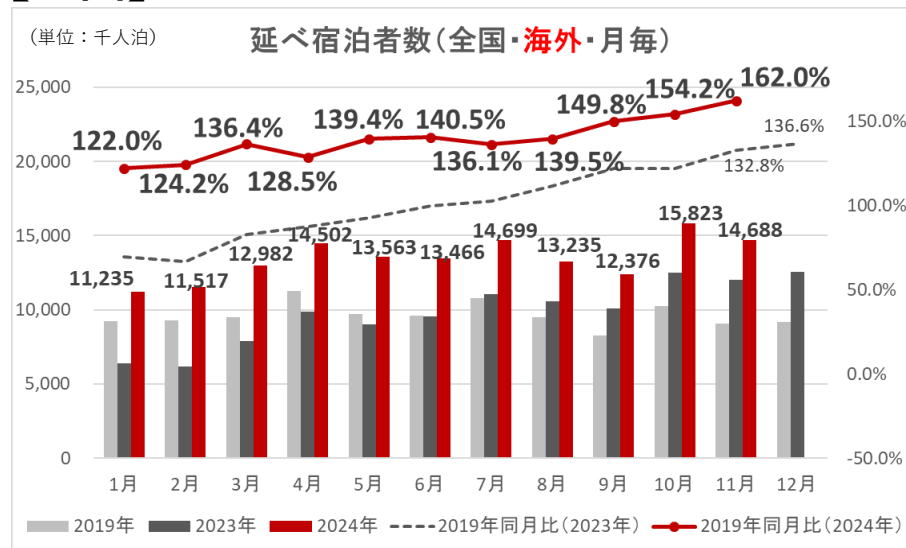
## 【兵庫県】



## 【神戸市】



## 【全国】



## 10月の傾向・分析

|     |       |              |
|-----|-------|--------------|
| 神戸市 | コロナ前比 | 128.4% (10月) |
| 兵庫県 | コロナ前比 | 138.0% (10月) |
| 全国  | コロナ前比 | 154.2% (10月) |

※コロナ前比較：2019.1～2019.12をベースに同月比較



神戸：10月はコロナ前の128%となった。

■ 神戸観光局の独自試算では、神戸市の回復率(コロナ前比)は10月が128.4%となった。市内ホテルによると、10月は期間全体を通して中国を始めとしたアジア圏が増加。(国慶節が影響して増加しているわけではなく、あくまで期間全体での伸びであったようだ。)

出典：【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」

・令和6年10月 第2次速報値

・令和6年11月 第1次速報値

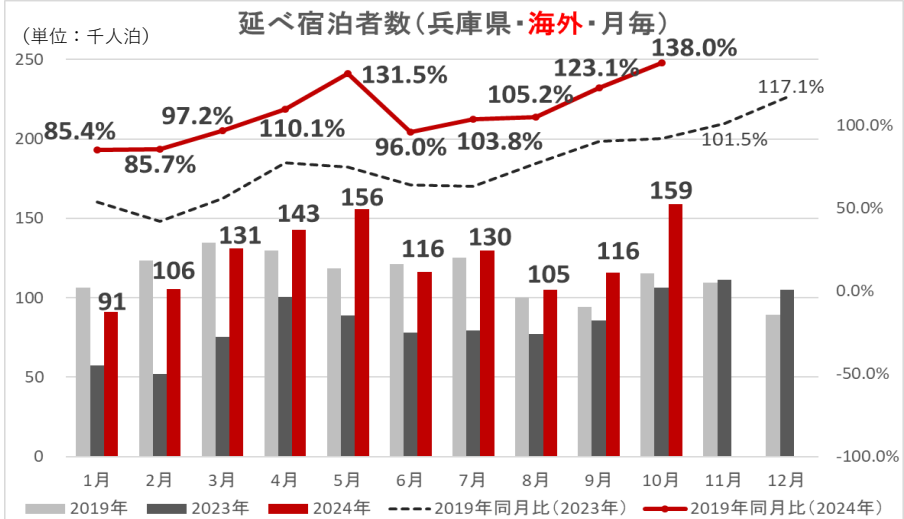
※神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

# 延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【インバウンド分析②(周辺比較)】

関西 外国人



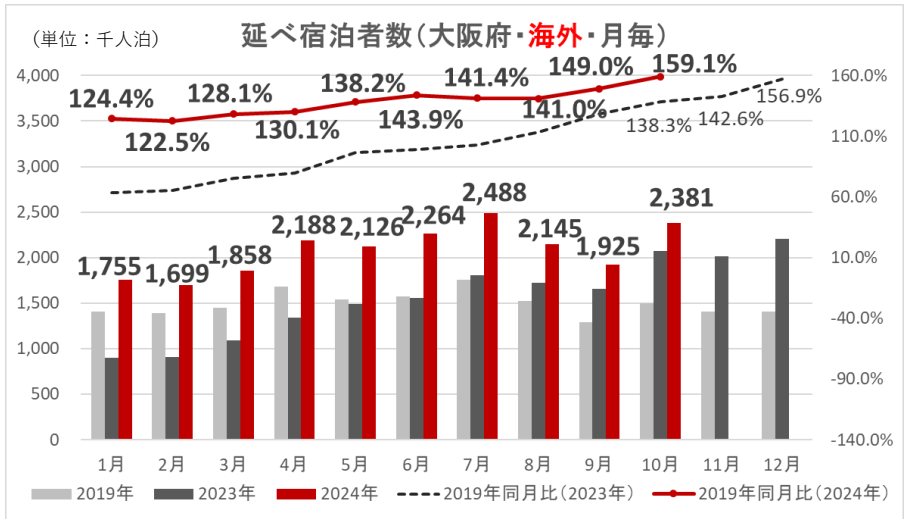
## 【兵庫県】



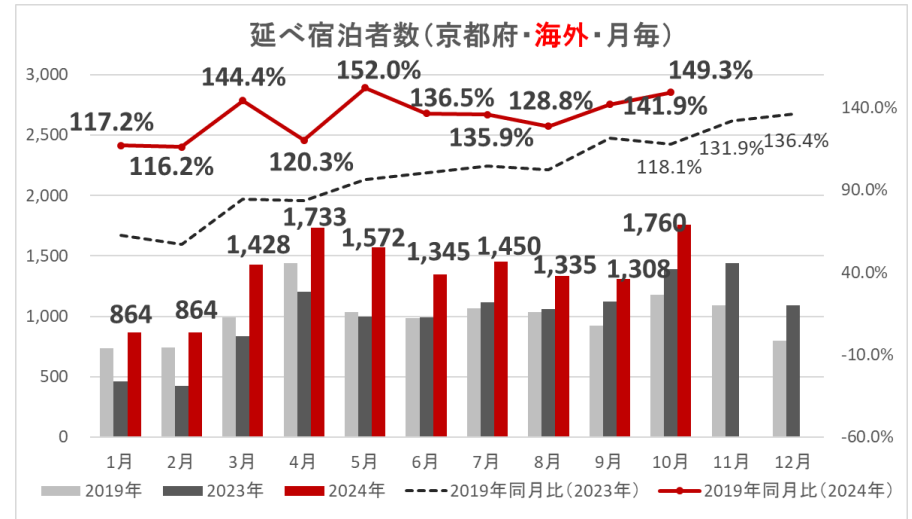
## 10月の傾向・分析

|     |       |              |
|-----|-------|--------------|
| 兵庫県 | コロナ前比 | 138.0% (10月) |
| 大阪府 | コロナ前比 | 159.1% (10月) |
| 京都府 | コロナ前比 | 149.3% (10月) |

## 【大阪府】



## 【京都府】



出典:【兵庫県・大阪府・京都府】観光庁「宿泊旅行統計調査」  
・令和6年10月 第2次速報値

[全国・周辺エリアの国籍分析は次ページへ](#)

# 延べ宿泊者数の推移〔推計値〕 国籍分析

## 【全国】

| 全国   | 10月     | シェア   | 2019年同月比 | 前年同月比  |
|------|---------|-------|----------|--------|
|      |         |       |          |        |
| 第1位  | 中国      | 16.1% | 90.5%    | 173.4% |
| 第2位  | 米国      | 12.5% | 234.8%   | 138.2% |
| 第3位  | 台湾      | 11.3% | 126.1%   | 108.4% |
| 第4位  | 韓国      | 11.2% | 421.7%   | 105.8% |
| 第5位  | オーストラリア | 4.8%  | 196.5%   | 153.9% |
| 第6位  | 香港      | 4.3%  | 105.5%   | 101.6% |
| 第7位  | タイ      | 3.1%  | 108.0%   | 101.5% |
| 第8位  | シンガポール  | 2.9%  | 185.0%   | 117.8% |
| 第9位  | 英国      | 2.8%  | 79.3%    | 142.7% |
| 第10位 | カナダ     | 2.4%  | 249.5%   | 138.4% |

## 10月の傾向・分析

中国・英国以外の国はコロナ前を超える。米国の伸びが顕著。

■ **全国**: 1位:中国、2位:米国、3位:台湾。

上位5カ国・地域で全体の55.9%を占める。米国・オーストラリアが2・5位にランクイン。

北米・豪州が引き続きコロナ前の2倍近い水準を維持し続けている。

なお、韓国は反日感情が高まっていた2019年比よりも、前年比の方が参考になるだろう。

■ **兵庫県**: 第1位:中国、第2位:台湾、第3位:韓国。やはり中国・台湾が強いが米豪が少しずつシェア増。

■ **大阪府**: 第1位:中国、第2位:韓国、第3位:台湾。2位は引き続き韓国がランクイン。

■ **京都府**: 第1位:米国、第2位:中国、第3位:オーストラリア。米豪好調によりついに1・3位に。

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」・令和6年10月 第2次速報値

| 兵庫県  | 10月     | シェア   |
|------|---------|-------|
|      |         |       |
| 第1位  | 中国      | 21.5% |
| 第2位  | 台湾      | 15.1% |
| 第3位  | 韓国      | 10.3% |
| 第4位  | 米国      | 7.7%  |
| 第5位  | 香港      | 5.3%  |
| 第6位  | オーストラリア | 3.7%  |
| 第7位  | フランス    | 2.5%  |
| 第8位  | ドイツ     | 2.3%  |
| 第9位  | シンガポール  | 2.3%  |
| 第10位 | カナダ     | 2.1%  |

| 大阪府  | 10月     | シェア   |
|------|---------|-------|
|      |         |       |
| 第1位  | 中国      | 23.3% |
| 第2位  | 韓国      | 15.2% |
| 第3位  | 台湾      | 9.0%  |
| 第4位  | 米国      | 7.9%  |
| 第5位  | オーストラリア | 5.3%  |
| 第6位  | 香港      | 3.7%  |
| 第7位  | タイ      | 3.3%  |
| 第8位  | シンガポール  | 2.9%  |
| 第9位  | カナダ     | 2.3%  |
| 第10位 | 英国      | 2.0%  |

| 京都府  | 10月     | シェア   |
|------|---------|-------|
|      |         |       |
| 第1位  | 米国      | 16.8% |
| 第2位  | 中国      | 15.2% |
| 第3位  | オーストラリア | 6.1%  |
| 第4位  | 台湾      | 5.9%  |
| 第5位  | 韓国      | 4.5%  |
| 第6位  | フランス    | 4.0%  |
| 第7位  | 英国      | 3.9%  |
| 第8位  | スペイン    | 3.5%  |
| 第9位  | カナダ     | 3.4%  |
| 第10位 | ドイツ     | 3.2%  |

# 延べ宿泊者数の推移〔推計値〕

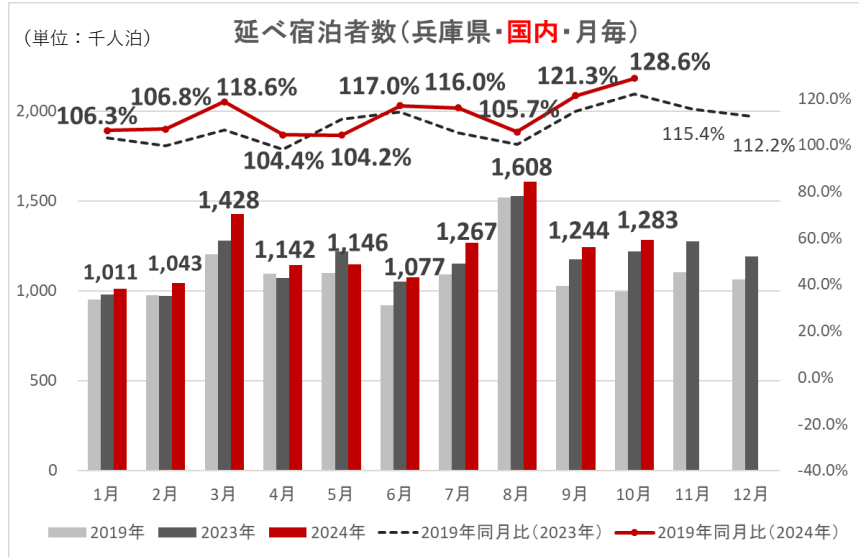
# 【国内比較】

※R6.10まで

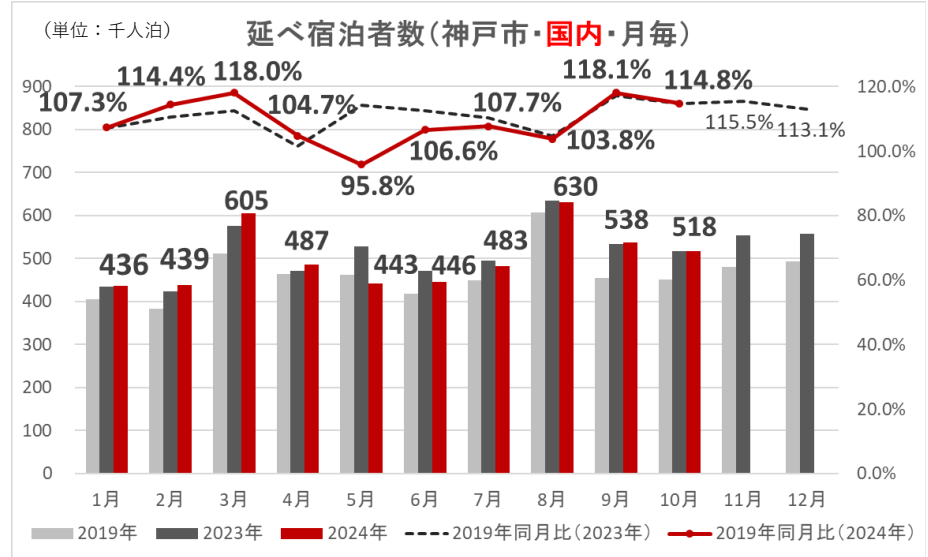
神戸 全国 国内



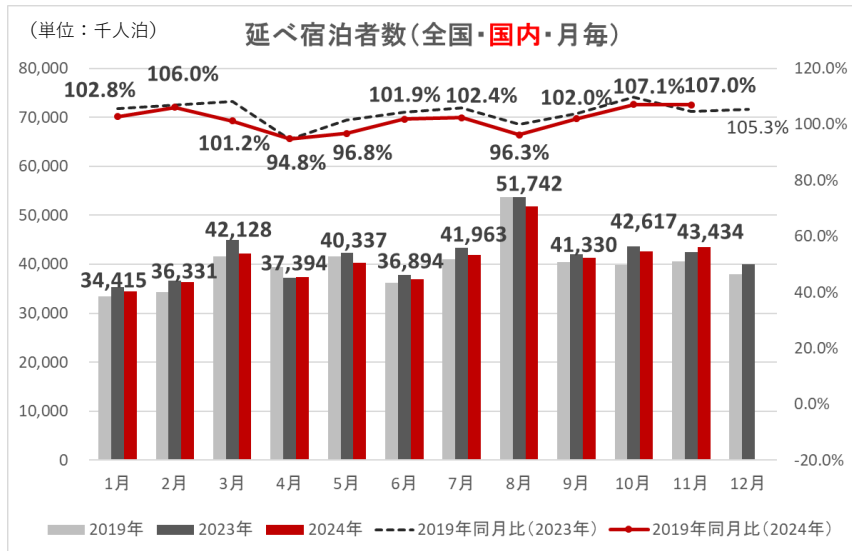
## 【兵庫県】



## 【神戸市】



## 【全国】



## 10月の傾向・分析

|     |       |              |
|-----|-------|--------------|
| 神戸市 | コロナ前比 | 114.8% (10月) |
| 兵庫県 | コロナ前比 | 128.6% (10月) |
| 全国  | コロナ前比 | 107.1% (10月) |

※コロナ前比較：2019.1～2019.12をベースに同月比較

### 神戸：国内は2019年比 114.8%

■ 10月は引き続きコロナ前を超える宿泊者数を記録。10月～11月は紅葉シーズンに入ったこと、学会等が多く開催された影響でビジネスユースが増えたことから国内外の宿泊者増に繋がったようである。

出典：【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」

・令和6年10月 第2次速報値

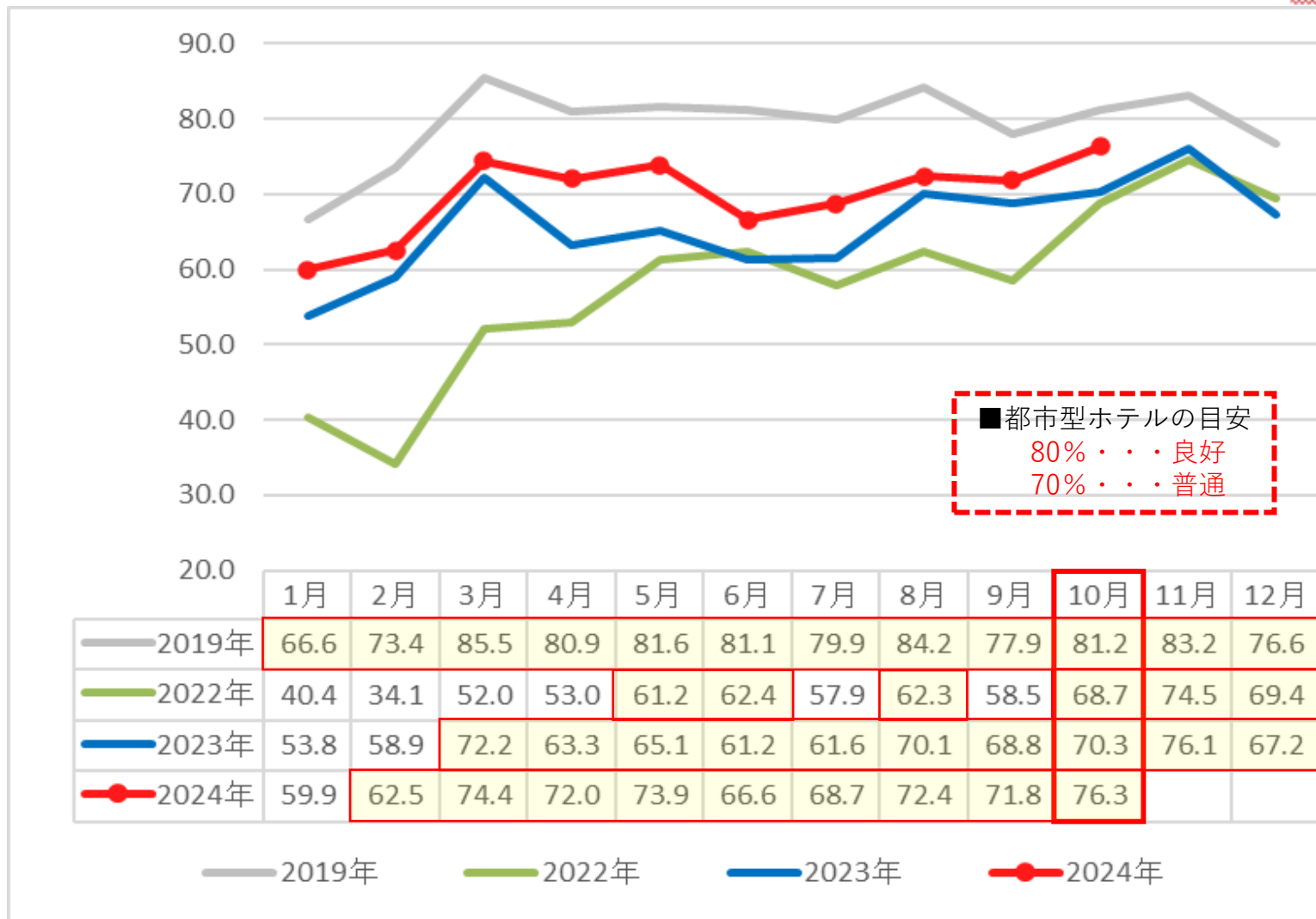
・令和6年11月 第1次速報値

※神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

# 市内ホテル平均稼働率

神戸

WELCOME TO KOBESHU BEIRAI  
神戸観光局



※10社ベース

【参考】英調査会社STR発表  
10月 国内ホテル稼働率

全国：81.7%  
(前月比 ±6.0pt)

国内ホテルの10月の平均客室単価は前年同月比18.3%高い2万2171円だった。欧米やオーストラリアなどからの長距離旅行者やビジネス目的の滞在者が増え、単価を押し上げた。STRが国内の約2000のホテルを対象に調べた。本格的に調査を始めた2000年以降の高値だった2024年8月(2万2047円)を上回った。国内ホテルの稼働率は前年同月比3.3pt増の81.7%だった。80%台を回復するのはコロナ禍前の19年11月以来、4年11カ月ぶり。訪日客が単価上昇をけん引する構図は当面続きそうだ。前年同月比2桁増は22年1月から2年10カ月続く。STRの桜井詩織マネージャーは「ここまで続くのは世界的にも珍しい」と指摘。訪日客の需要の強さを支えに「単価の2桁増は25年春ごろまで続きそうだ」とみる。

# 全国のインバウンドに関する情報

---

訪日外客数



# 2024年月別訪日外客数(対2019年比)

全国 外国人

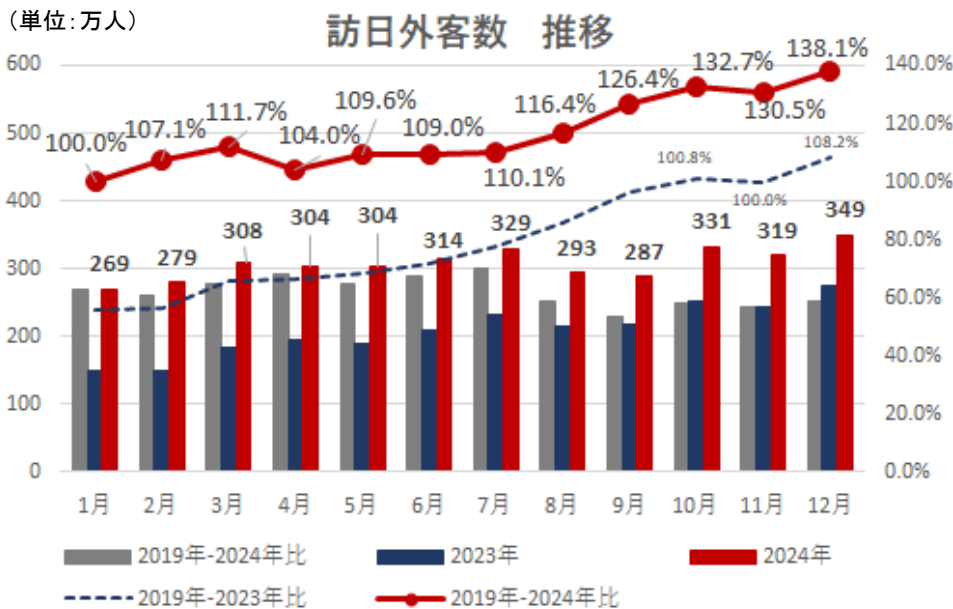


| 訪日外客数(全国) |            |            |        |
|-----------|------------|------------|--------|
|           | 2019       | 2024       | 2019比  |
| 10月       | 2,496,568名 | 3,312,193名 | 132.7% |
| 11月       | 2,441,274名 | 3,187,000名 | 130.5% |
| 12月       | 2,526,387名 | 3,489,800名 | 138.1% |

・12月の訪日外客数は3,489,800人で、前年同月比では27.6%増、2019年同月比では38.1%増と過去最高であった2024年10月の3,312,193人を上回り、単月過去最高を記録した。スクールホリデーのほかクリスマス・年末年始に合わせた旅行需要の高まりが多く、市場で見られ、1964年の統計開始以来、初めて単月として340万人を突破した。

|           | 訪日外客数<br>Visitor Arrivals |              |                |
|-----------|---------------------------|--------------|----------------|
|           | 2019                      | 2024         | 伸率<br>Change % |
| 1         | 2,689,339                 | 2,688,478    | 0.0            |
| Jan.      | (2,345,029)               | (2,386,640)  | (1.8)          |
| 2         | 2,604,322                 | 2,788,224    | 7.1            |
| Feb.      | (2,341,479)               | (2,548,085)  | (8.8)          |
| 3         | 2,760,136                 | 3,081,781    | 11.7           |
| Mar.      | (2,411,650)               | (2,771,105)  | (14.9)         |
| 4         | 2,926,685                 | 3,043,003    | 4.0            |
| Apr.      | (2,640,569)               | (2,763,384)  | (4.7)          |
| 5         | 2,773,091                 | 3,040,294    | 9.6            |
| May       | (2,455,865)               | (2,758,219)  | (12.3)         |
| 6         | 2,880,041                 | 3,140,642    | 9.0            |
| Jun.      | (2,614,533)               | (2,913,631)  | (11.4)         |
| 7         | 2,991,189                 | 3,292,602    | 10.1           |
| Jul.      | (2,713,329)               | (3,055,187)  | (12.6)         |
| 8         | 2,520,134                 | 2,933,381    | 16.4           |
| Aug.      | (2,206,746)               | (2,646,445)  | (19.9)         |
| 9         | 2,272,883                 | 2,872,487    | 26.4           |
| Sep.      | (1,913,105)               | (2,544,751)  | (33.0)         |
| 10        | 2,496,568                 | 3,312,193    | 32.7           |
| Oct.      | (2,177,382)               | (3,021,710)  | (38.8)         |
| 11        | 2,441,274                 | 3,187,000 *  | 30.5 *         |
| Nov.      | (2,145,425)               |              |                |
| 12        | 2,526,387                 | 3,489,800 *  | 38.1 *         |
| Dec.      | (2,292,029)               |              |                |
| 1~12      | 31,882,049                | 36,869,900 * | 15.6 *         |
| Jan.-Dec. | (28,257,141)              |              |                |

訪日外客数のうち、\*印の値は暫定値、その他の値は確定値。  
( )内は総数のうちの観光客数



2022.6.10～ 添乗員付きパッケージツアーに限定した訪日観光が再開。  
9/7～ ワクチン3回接種を条件に入国時陰性証明不要、添乗員無しパッケージツアーの容認、1日当たり入国上限を5万人に。  
10/11～ 1日当たりの入国者数の上限撤廃、短期ビザ免除、個人旅行解禁。入国時検査や待機もワクチン3回接種証明が陰性証明で原則撤廃。  
2023.4.29～ 新型コロナウイルス5類化に伴い、日本の出入国者に求めているワクチン3回接種証明や陰性証明の提出が不要に。  
○水際対策(厚労省)  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00209.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html)

出典: 日本政府観光局(JNTO)1/15プレスリリース「訪日外客数(2024年12月推計値)」

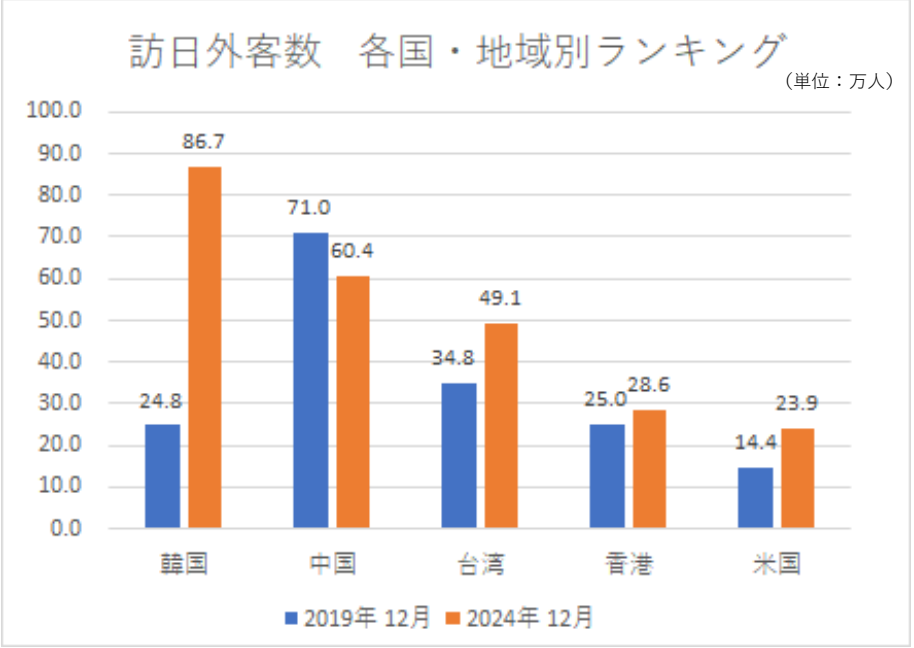
# 2024年12月訪日外客数の各国・地域別ランキング(対2019年比)

全国 外国人



| 国・地域 | 総数           |              |      |              | 2024 総数         |                 |      |              |
|------|--------------|--------------|------|--------------|-----------------|-----------------|------|--------------|
|      | 2019年<br>12月 | 2024年<br>12月 | (順位) | 2019比<br>(%) | 2019年<br>1月～12月 | 2024年<br>1月～12月 | (順位) | 2019比<br>(%) |
| 韓国   | 247,959人     | 867,400人     | (1位) | 349.8%       | 5,584,597人      | 8,817,800人      | (1位) | 157.9%       |
| 中国   | 710,234人     | 604,200人     | (2位) | 85.1%        | 9,594,394人      | 6,981,200人      | (2位) | 72.8%        |
| 台湾   | 348,269人     | 491,200人     | (3位) | 141.0%       | 4,890,602人      | 6,044,400人      | (3位) | 123.6%       |
| 香港   | 249,642人     | 285,600人     | (4位) | 114.4%       | 2,290,792人      | 2,683,500人      | (5位) | 117.1%       |
| 米国   | 144,498人     | 238,500人     | (5位) | 165.1%       | 1,723,861人      | 2,724,600人      | (4位) | 158.1%       |

中国は2019年同月比が60～70%で推移していたが、12月になりやっと80%台まで戻ってきた。日本への直行便は前年同月を上回っていることに加え、地方路線を含む増便等の影響もあり、着実に回復していることが分かる。



### 12月動向

- 12月の訪日外客数は3,489,800人で、前年同月比では27.6%増、2019年同月比では38.1%増と過去最高であった2024年10月の3,312,193人を上回り、単月過去最高を記録した。スクールホリデーのほかクリスマス・年末年始に合わせた旅行需要の高まりが多く市場で見られ、1964年の統計開始以来、初めて単月として340万人を突破した。
- また、2024年の年間訪日外客数は36,869,900人で、前年比では47.1%増、2019年比では15.6%増と、過去最高であった2019年の31,882,049人を約500万人上回り、年間過去最高を更新した(23市場のうち計20市場が年間の累計で過去最高を記録)。桜・紅葉シーズンや夏の学校休暇など、ピークシーズンを中心に各市場が単月での過去最高を更新し、東アジアのみならず東南アジア、欧米豪・中東においても実数を増やしたことが、年間過去最高の更新に繋がった。
- 2023年3月に策定された第4次観光立国推進基本計画では3つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方部宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

出典：日本政府観光局(JNTO)1/15プレスリリース「訪日外客数(2024年12月推計値)」

## 交通機関に関する情報

---

航空業界の状況／クルーズ船の状況

| 関西国際            | 9月        | 10月       | 11月       |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|
| 総旅客数(人)         | 2,501,828 | 2,680,008 | 2,664,460 |
| 2019年比          | 101%      | 106%      | 105%      |
| 国際線<br>発着数(回)   | 12,287    | 12,961    | 12,610    |
| 2019年比          | 97%       | 102%      | 98%       |
| 国際線<br>旅客数(人)   | 1,899,947 | 2,087,001 | 2,108,498 |
| 2019年比          | 101.3%    | 106.7%    | 106.5%    |
| うち外国人<br>旅客数(人) | 1,414,703 | 1,658,088 | 1,656,503 |
| 2019年比          | 121.6%    | 126.6%    | 125.4%    |
| 国内線<br>旅客数(人)   | 601,881   | 593,007   | 555,962   |
| 2019年比          | 101%      | 105%      | 98%       |

| 神戸            | 9月      | 10月     | 11月     |
|---------------|---------|---------|---------|
| 国内線<br>発着数(回) | 2,846   | 2,922   | 2,766   |
| 2019年比        | 102%    | 105%    | 98%     |
| 国内線<br>旅客数(人) | 315,117 | 330,741 | 299,560 |
| 2019年比        | 104%    | 113%    | 100%    |

## < 関西国際空港・神戸空港の状況 >

- ・国際線旅客数は、外国人旅客数が2019年同月比125%と、新型コロナウイルス感染症流行前の実績を上回る結果となりました。また日本人旅客数は2019年同月比70%にとどまりました。旅客数全体としては2019年同月比107%と、先月に引き続き新型コロナウイルス流行前の実績を上回りました。
- ・神戸空港発着回数は、前年同期間比90%、2019年比98%。旅客数は、前月同期間比104%、2019年比100%。

直近1年間の関西国際空港・神戸空港の利用状況は [49ページ](#)、  
2024年11月までの神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率は [50ページ](#)へ

出典: 関西エアポートニュースリリースより作成

※国内線旅客数は発着者数計、国際線旅客数は出入国者数計となります。





| 入国状況<br>(人数) | 7月             | 8月             | 9月             | 10月            | 前年<br>同月比   | 2019年<br>同月比 |
|--------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------|--------------|
| 英国           | 4,786          | 4,658          | 4,872          | 7,334          | 156%        | 91%          |
| フランス         | 7,655          | 6,319          | 6,254          | 10,692         | 195%        | 152%         |
| 豪州           | 7,848          | 7,226          | 16,119         | 15,918         | 177%        | 199%         |
| 米国           | 28,727         | 17,799         | 18,812         | 30,442         | 151%        | 143%         |
| 中国           | 262,350        | 266,116        | 235,873        | 197,946        | 205%        | 77%          |
| 台湾           | 120,259        | 121,122        | 104,935        | 108,216        | 99%         | 116%         |
| 香港           | 80,793         | 71,410         | 41,524         | 51,636         | 105%        | 120%         |
| 韓国           | 195,805        | 153,122        | 178,041        | 210,722        | 100%        | 370%         |
| タイ           | 14,179         | 8,442          | 13,092         | 35,408         | 98%         | 97%          |
| マレーシア        | 5,112          | 5,006          | 13,770         | 18,064         | 116%        | 109%         |
| インドネシア       | 6,449          | 4,838          | 6,674          | 8,081          | 97%         | 101%         |
| シンガポール       | 6,152          | 5,679          | 10,240         | 18,016         | 135%        | 161%         |
| <b>合計</b>    | <b>740,115</b> | <b>671,737</b> | <b>650,206</b> | <b>712,475</b> | <b>123%</b> | <b>126%</b>  |

オーストラリアは前年比177%、2019年比199%で推移している。  
2024年4月よりシドニー関空間が復便したが、2024年冬期スケジュール（予定）では2019年冬期の便数には回復していないことを鑑みると、単純に座席稼働率がアップしていると推測され、豪州での関西旅行の需要が高まっていると考えられる。  
（参考 2024年冬期：11便/週、2019年冬期：12便/週）

東南アジアでは、前月から引き続きマレーシアが前年比100%を超えていることに加え、シンガポールも135%で推移している。両国とも祝日などの影響で好調に推移したと考えられる。

**ターゲット12か国合計、前年同月比123%**

**ターゲット12か国合計、2019年同月比126%**

### ▶ ランキング及び前年同月比

- ・1位 韓国：210,722人 / 100%（前年同月比） 370%（2019年同月比）
- ・2位 中国：197,946人 / 205%（前年同月比） 83%（2019年同月比）
- ・3位 台湾：108,216人 / 99%（前年同月比） 116%（2019年同月比）

▶ 前月と比較して1位と2位が入れ替わり、韓国が入国者数1位となった。

※2024.12月速報値

関西国際空港入国者数 **885,400人**（11月838,503人、：10月：829,341人）

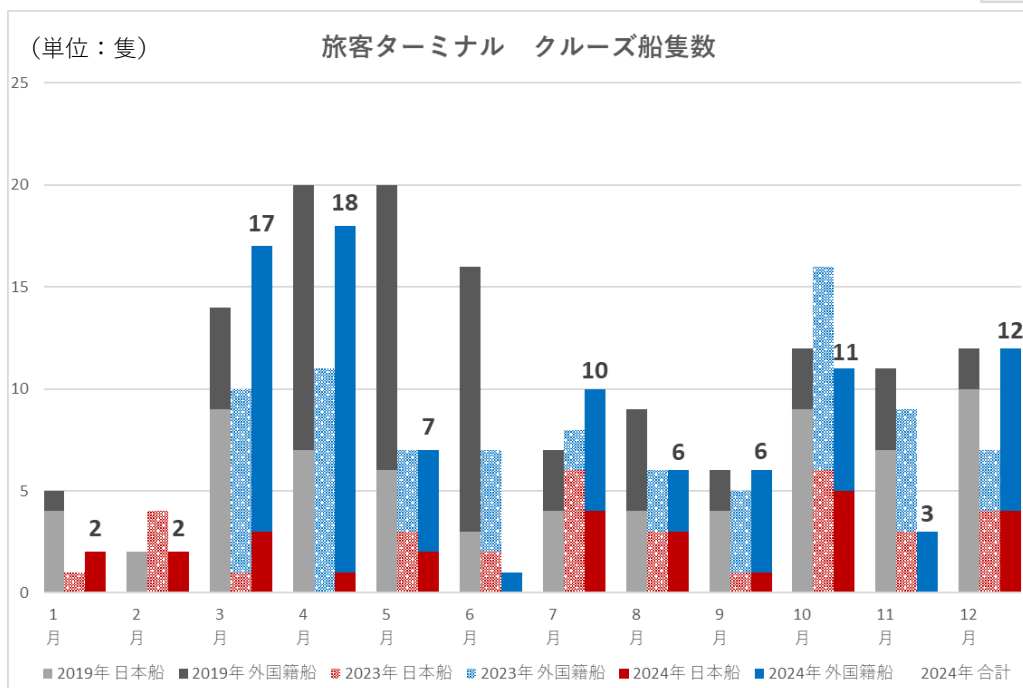
※ターゲット国12か国を含めた全入国者数

前年同月比 ≒ 123%

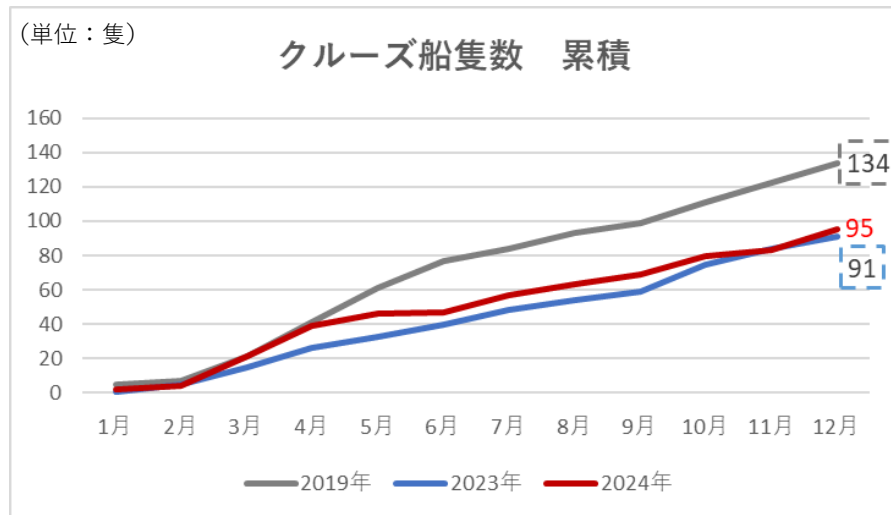
## 【クルーズ船 隻数】

| クルーズ船寄港実績 |     | 12月分  |       |      |        |        |
|-----------|-----|-------|-------|------|--------|--------|
|           |     | 2024年 | 2023年 | 前年比  | 2019年  | 2019年比 |
| 日本船       | 隻数  | 4     | 4     | 100% | 10     | 40%    |
| 外国籍船      | 隻数  | 8     | 3     | 267% | 2      | 400%   |
| 総合計       | 隻数  | 12    | 7     | 171% | 12     | 100%   |
|           | 船客数 | 9,956 | 9,040 | 110% | 12,440 | 80%    |

(参考グラフA) クルーズ船 隻数 月別推移



(参考グラフB) クルーズ船 隻数の累積



### 2024年12月

日本船 : 4隻

外国籍船 : 8隻

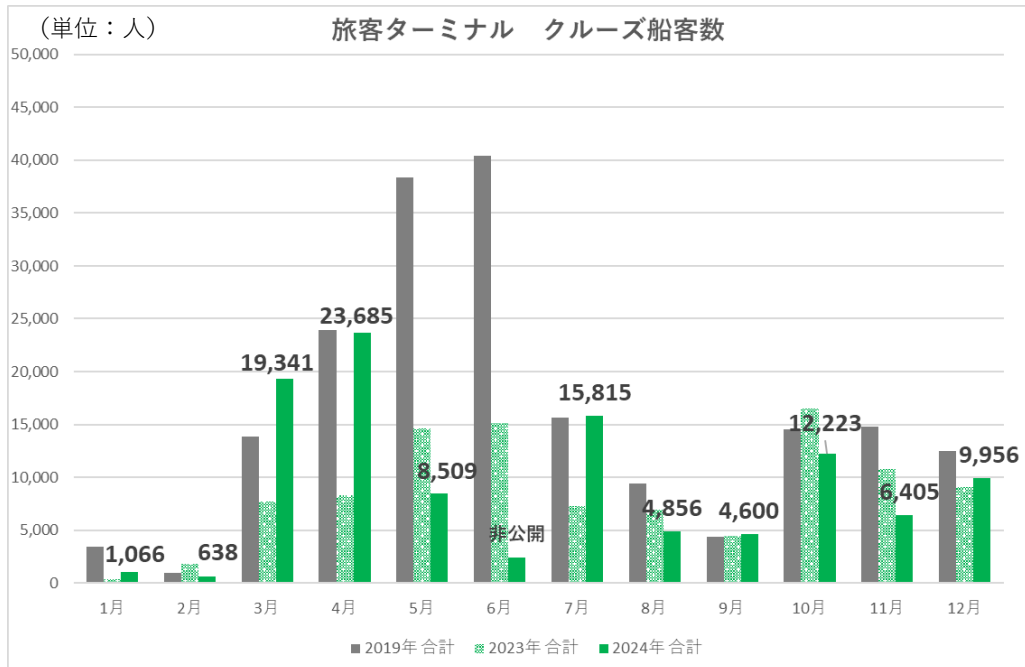
合計 : 12隻 が入港

- ・ 合計隻数は12隻で、昨年比171%となった。2019年同月比では100%。
- ・ 累積では2019年比は71%であり大きく下回っているが、2023年比では104%と微増となった。



## 【クルーズ船 船客数】

(参考グラフC) クルーズ船 船客数 月別推移



### クルーズの乗船客 市内観光案内所に立ち寄る

#### 《新神戸駅観光案内所》

12/18 飛鳥IIの乗船客が訪れ、数件の質問を受けました。  
12/28 バイキング・エデンに乗船されるお客様が事前に立ち寄られました。

#### 《三宮総合インフォメーションセンター》

12/21 バイキング・エデンに乗船されるお客様が訪れ、短時間で可能な観光に関する質問やポートターミナルへのアクセスの確認をされていました。

## 客船クラス情報

### カジュアルクラス

大型客船が中心で、エンターテインメント性が重視される。クルーズ初心者が挑戦しやすいランク。

### プレミアムクラス

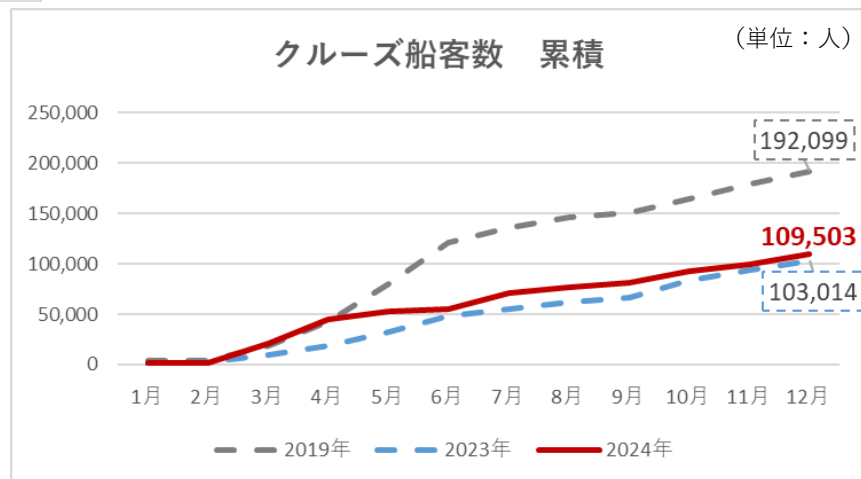
中大型客船が中心で、船内は落ち着いたイメージ。ワンランク上のサービスや施設を楽しむことが可能。

### ラグジュアリークラス

中小型客船が中心となり、質の高いサービスを受けられる。大型客船では入港出来ない小さな港への訪問が可能なのも魅力。

12/19に神戸に初入港した「ミツイ・オーシャン・フジ」は「にっぽん丸」を運航する商船三井クルーズが新たに就航させた外国籍のクルーズ客船。日本船社による外国籍のクルーズ客船の運航は川崎汽船が出資していた「ソング・オブ・フラワー」以来約30年ぶりとなる。

(参考グラフD) クルーズ船 船客数の累積



# 【クルーズ船】 2月の入港予定情報

神戸



「ノルウェー جان・スカイ」が初入港！「クリスタル・シンフォニー」が約12年ぶりに神戸に入港。

- ・船体のデザインが特徴的な「ノルウェー ジャン・スカイ」が日本各地を巡るクルーズの途上で神戸に初入港します。
- ・日本各地をクルーズしている「クリスタル・シンフォニー」(「飛鳥Ⅱ」の姉妹船)が約12年ぶりに神戸に寄港します。

| 客船名           | 寄港日時                      | 総トン数     | 乗客定員<br>クルー除く | 主な乗客<br>※予測 | ランク     | 入港場所     |
|---------------|---------------------------|----------|---------------|-------------|---------|----------|
| リビエラ          | 2/10(月)8:00~2/11(火)17:00  | 66,172トン | 1,250名        | 欧米系         | ラグジュアリー | 中突堤ターミナル |
| クリスタル・シンフォニー  | 2/11(火)8:00~2/11(火)22:00  | 51,004トン | 606名          | 欧米系         | ラグジュアリー | ポートターミナル |
| にっぽん丸         | 2/22(土)13:00~2/22(土)16:00 | 22,472トン | 449名          | 日本人         | プレミアム   | 中突堤ターミナル |
| にっぽん丸         | 2/26(水)9:00~2/26(水)17:00  | 22,472トン | 449名          | 日本人         | プレミアム   | 中突堤ターミナル |
| ノルウェー ジャン・スカイ | 2/27(木)7:00~2/28(金)18:00  | 77,104トン | 2,004名        | 欧米系         | カジュアル   | ポートターミナル |
| 飛鳥Ⅱ           | 2/28(金)14:00~3/1(日)19:00  | 50,444トン | 872名          | 日本人         | ラグジュアリー | 中突堤ターミナル |



▲ノルウェー ジャン・スカイ (初入港)



▲クリスタル・シンフォニー

※寄港時間の詳細(入港時間・出港時間)は、天候等により変更になる場合があります。最新情報は神戸市港湾局ホームページにてご確認ください。

📍神戸市：客船入港予定 ([kobe.lg.jp](http://kobe.lg.jp))

※本資料では参考として客船の「定員数」を掲載しています。実際の「乗船客数」とは異なりますのでご注意ください。

※客船のランクについてはクルーズの価格帯で分類され、一般的にラグジュアリー>プレミアム>カジュアルの順となります。

・2/11「リビエラ」出港時に「流通科学大学和太鼓部」による歓送演奏が予定されています。

・2/28「ノルウェー ジャン・スカイ」出港時に「神戸シンフォニックバンド」による歓送演奏が予定されています。

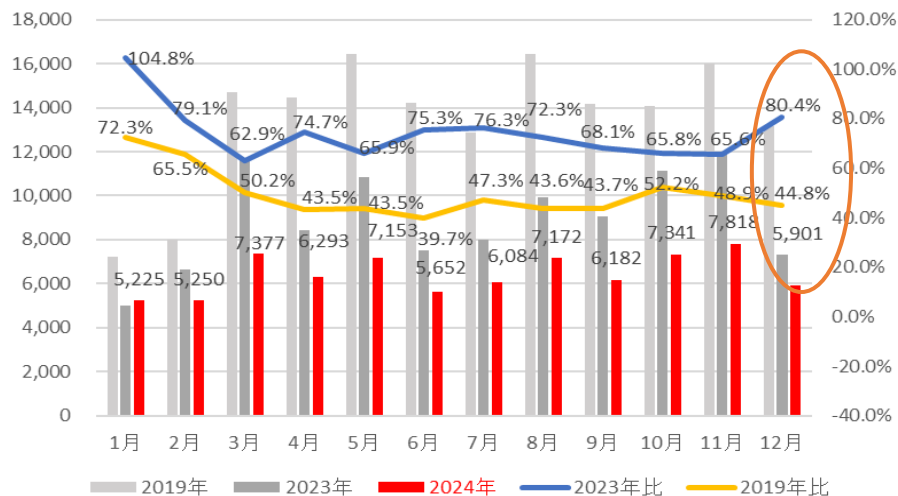


# 神戸市内観光に関する情報

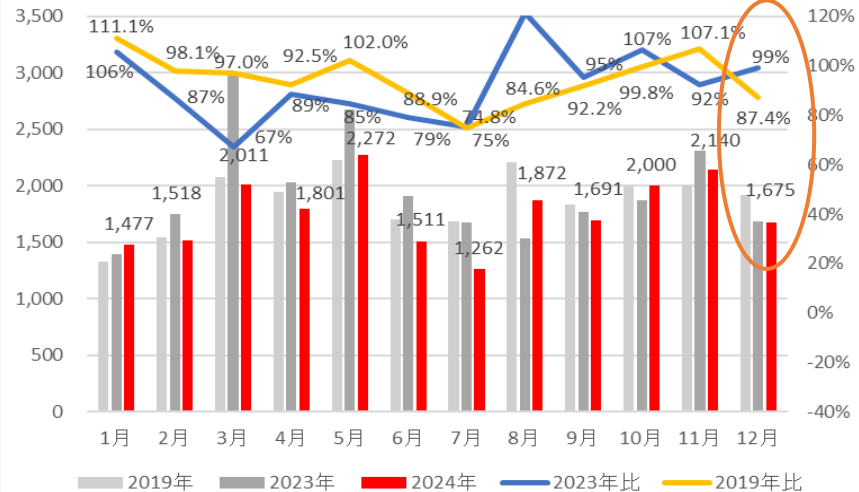
---

～神戸観光局オリジナルデータ～

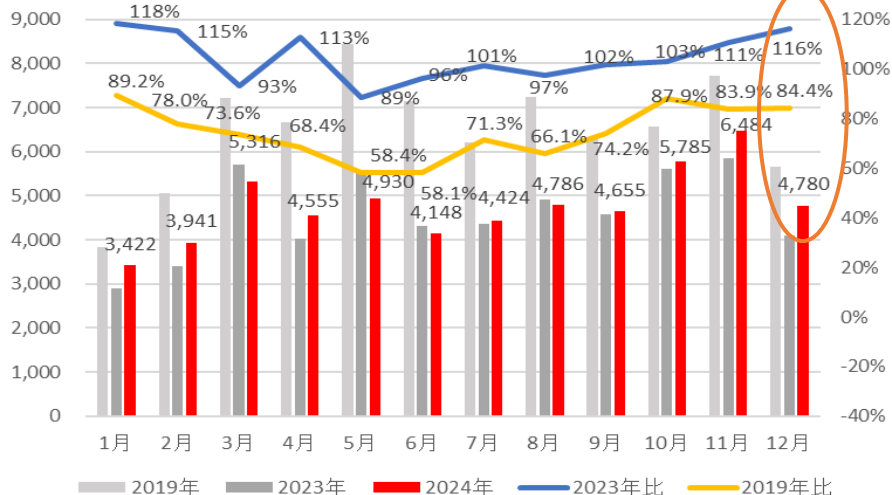
### 総合IC



### 北野



### 新神戸



## ○総合インフォメーションセンター（JR三ノ宮駅東口南）

前年同月比80.4%、2019年同月比44.8%

※駅前工事の影響で、来館者の減少が続いている。

## ○北野観光案内所（北野異人館街）

前年同月比99%、2019年同月比87.4%

## ○新神戸駅観光案内所（JR新神戸駅構内、改札前）

前年同月比116%、2019年同月比84.4%

12月案内所全体件数 12,356件 ⇒ 前年同月比94.1% 2019年同月比 59.6%

| 国・地域  | 総合IC     | 北野   | 新神戸 | 合計   | 割合   |        |
|-------|----------|------|-----|------|------|--------|
| アジア   | 韓国       | 304  | 100 | 45   | 449  | 10.4%  |
|       | 中国       | 541  | 111 | 116  | 768  | 17.8%  |
|       | 台湾       | 136  | 126 | 66   | 328  | 7.6%   |
|       | 香港       | 101  | 44  | 19   | 164  | 3.8%   |
|       | タイ       | 129  | 11  | 69   | 209  | 4.8%   |
|       | シンガポール   | 69   | 20  | 50   | 139  | 3.2%   |
|       | マレーシア    | 24   | 10  | 8    | 42   | 1.0%   |
|       | インドネシア   | 9    | 2   | 15   | 26   | 0.6%   |
|       | フィリピン    | 6    | 1   | 34   | 41   | 0.9%   |
|       | ベトナム     | 6    | 1   | 3    | 10   | 0.2%   |
|       | インド      | 8    | 4   | 10   | 22   | 0.5%   |
|       | パキスタン    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0.0%   |
|       | バングラデシュ  | 0    | 0   | 0    | 0    | 0.0%   |
|       | その他アジア   | 1001 | 1   | 165  | 1167 | 27.0%  |
| 中東    | イスラエル    | 0    | 0   | 0    | 0    | 0.0%   |
|       | トルコ      | 0    | 0   | 0    | 0    | 0.0%   |
|       | イラン      | 0    | 0   | 0    | 0    | 0.0%   |
|       | その他中東    | 6    | 1   | 4    | 11   | 0.3%   |
| ヨーロッパ | 英国       | 5    | 4   | 17   | 26   | 0.6%   |
|       | フランス     | 16   | 13  | 10   | 39   | 0.9%   |
|       | イタリア     | 0    | 9   | 14   | 23   | 0.5%   |
|       | ロシア      | 0    | 3   | 3    | 6    | 0.1%   |
|       | ギリシャ     | 0    | 0   | 0    | 0    | 0.0%   |
|       | アイルランド   | 0    | 0   | 0    | 0    | 0.0%   |
|       | その他ヨーロッパ | 228  | 12  | 38   | 278  | 6.4%   |
| アフリカ  | 南アフリカ共和国 | 0    | 0   | 5    | 5    | 0.1%   |
|       | エジプト     | 0    | 0   | 0    | 0    | 0.0%   |
|       | その他アフリカ  | 1    | 5   | 0    | 6    | 0.1%   |
| 北アメリカ | 米国       | 31   | 18  | 67   | 116  | 2.7%   |
|       | カナダ      | 6    | 3   | 6    | 15   | 0.3%   |
|       | メキシコ     | 5    | 1   | 3    | 9    | 0.2%   |
|       | その他北米    | 6    | 0   | 0    | 6    | 0.1%   |
| 南アメリカ | ブラジル     | 4    | 1   | 3    | 8    | 0.2%   |
|       | アルゼンチン   | 0    | 0   | 0    | 0    | 0.0%   |
|       | コロンビア    | 0    | 8   | 0    | 8    | 0.2%   |
|       | その他中南米   | 7    | 0   | 0    | 7    | 0.2%   |
| オセアニア | オーストラリア  | 11   | 19  | 16   | 46   | 1.1%   |
|       | ニュージーランド | 0    | 0   | 0    | 0    | 0.0%   |
|       | その他オセアニア | 3    | 0   | 0    | 3    | 0.1%   |
| 地域不明  | 1        | 27   | 321 | 349  | 8.1% |        |
|       | (人)      | 2664 | 555 | 1107 | 4326 | 100.0% |

## 〔総合ICより概況〕

- ・外国籍利用者2,664人（約9割がアジア系）、2019年同月比54%、前年同月比84%
- ・中国から来られた方が目立つ。中国語のみ（もしくは少し英語可）の方がほとんどで、最近では企画ものなど複雑な質問や回答が多く、中国語の対応を高める必要がある。
- ・欧米系外国人の方は、広域のお尋ね（観光地や交通機関など）が目立った。日本人の方も含めてだが、それに対する回答をすぐに提供できない場合もあり課題として受け止めている。

## 〔北野観光案内所より概況〕

- ・外国籍利用者555人、2019年同月比71%、前年同月比112%
- ・外国人の中ではアジア系が最も多くトータルで431名、外国人全体の約80%を占めた。アジア系の中では台湾126名、中国111名、韓国100名、香港44名、シンガポール20名、タイ11名、マレーシア10名、その他5ヶ国の順序であった。ヨーロッパではフランスが13名で一番多く英国、イタリア等8ヶ国から来所された。南北アメリカ、豪州地域では豪州19名、米国18名、コロンビア8名その他3ヶ国の来所となった。
- ・異人館の場所や割引券等の質問は国籍を問わず多数あり、異人館以外では有馬温泉、ハーブ園、メリケンパーク方面（ポートタワー、BE KOBEモニュメント等）へのアクセスに関する質問が多かった。
- ・案内所のスタンプは人気で、異人館post cardの販売場所の質問もあった。
- ・神戸ステーキの店について質問が多く英語版の詳細な案内も必要と思われる。
- ・他には、宗教施設（ユダヤ教会）の場所についての質問があった。

## 〔新神戸観光案内所より概況〕

- ・外国籍利用者1,107人、2019年同月比160%、前年同月比85%
- ・アジア系のお客様に紅葉スポットを尋ねられることが多かった。
- ・目的地までの公共交通機関のアクセス案内（電車、バス、地下鉄、空港）が多い。
- ・今月はJR新幹線口で、QRコードチケットの使用でトラブルになる海外のお客様が多く、その対応件数が目立った。
- ・ジャイナ教寺院やシナゴークを目指して神戸を訪問される方もあった。
- ・最近ジャンボタクシー（5人以上で利用、もしくは大きい荷物のため）を要望される方が増えてきたが、即日対応できるタクシー会社が少なく対応に苦慮している。

12月案内所全体件数 4,326件 ⇒ 前年同月比82.1%  
2019年同月比86.5%

## ○ 総合インフォメーションセンター

9-18時の時短営業

- 〔件数状況〕 ・12月中下旬～1月中旬は平日220件ほど、休日300件ほど。
- 〔客層〕 ・国内は引き続きご年配の夫婦、ご年配の女性グループ（2～4名程度）の来所が多い。  
・インバウンドは、東アジアの来所は引き続き多いが、欧州や中東、インドからの来所も。
- 〔行き先〕 ・国内、六甲山・摩耶山・有馬温泉・ハーバーランド・異人館・神戸フルーツフラワーパークなど。  
・アジア系、有馬温泉・六甲山・ハーバーランド・灘酒蔵・関西空港など。  
・欧米系、六甲山・布引の滝・ハーブ園・メリケンパーク・徳島・淡路島など。
- 〔内容〕 ・**12月はイルミネーション（特にイルミナーージュ）やドローンショーの場所や時間の問合せが多かった。**  
・1月に入りイルミネーションの具体的な問合せが急増。人と防災未来センターへのアクセスも増えてきた。  
・12月中旬スタートの「神戸北野謎解き探検」「ベイシャトル周遊謎解きゲーム」のパンフを求める方や開催中の「灘の酒蔵謎解き探訪」の手帳を求めたり景品交換に訪れる方が多く企画への注目度が高い。

## ○ 北野観光案内所

通所営業時間

9-18時（3月～10月）

9-17時（11月～2月）

- 〔件数状況〕 ・12月中下旬～1月中旬は平日65件ほど、休日85件ほど。
- 〔客層〕 ・国内、ご年配の夫婦、男女とも単独・グループの年配層、一人旅など。  
・インバウンドは、アジア系のファミリーや女性グループ、男女とも一人旅など多様な客層であった。
- 〔行き先〕 ・国内、異人館全般・ハーブ園・旧居留地・南京町・六甲山・メリケンパーク（ドローンショー）など。  
・インバウンド、異人館全般・ハーブ園・六甲山（夜景）・ポートタワーなど。
- 〔内容〕 ・**国内では、世相サンタ（うろこの家）が引き続き人気。「謎解き探検」のパンフを求める方が多数来所。**  
・海外の方からは、六甲山系の夜景、有馬温泉へのアクセスに関する質問が多かった。

## ○ 新神戸駅観光案内所

9-17時の通常営業

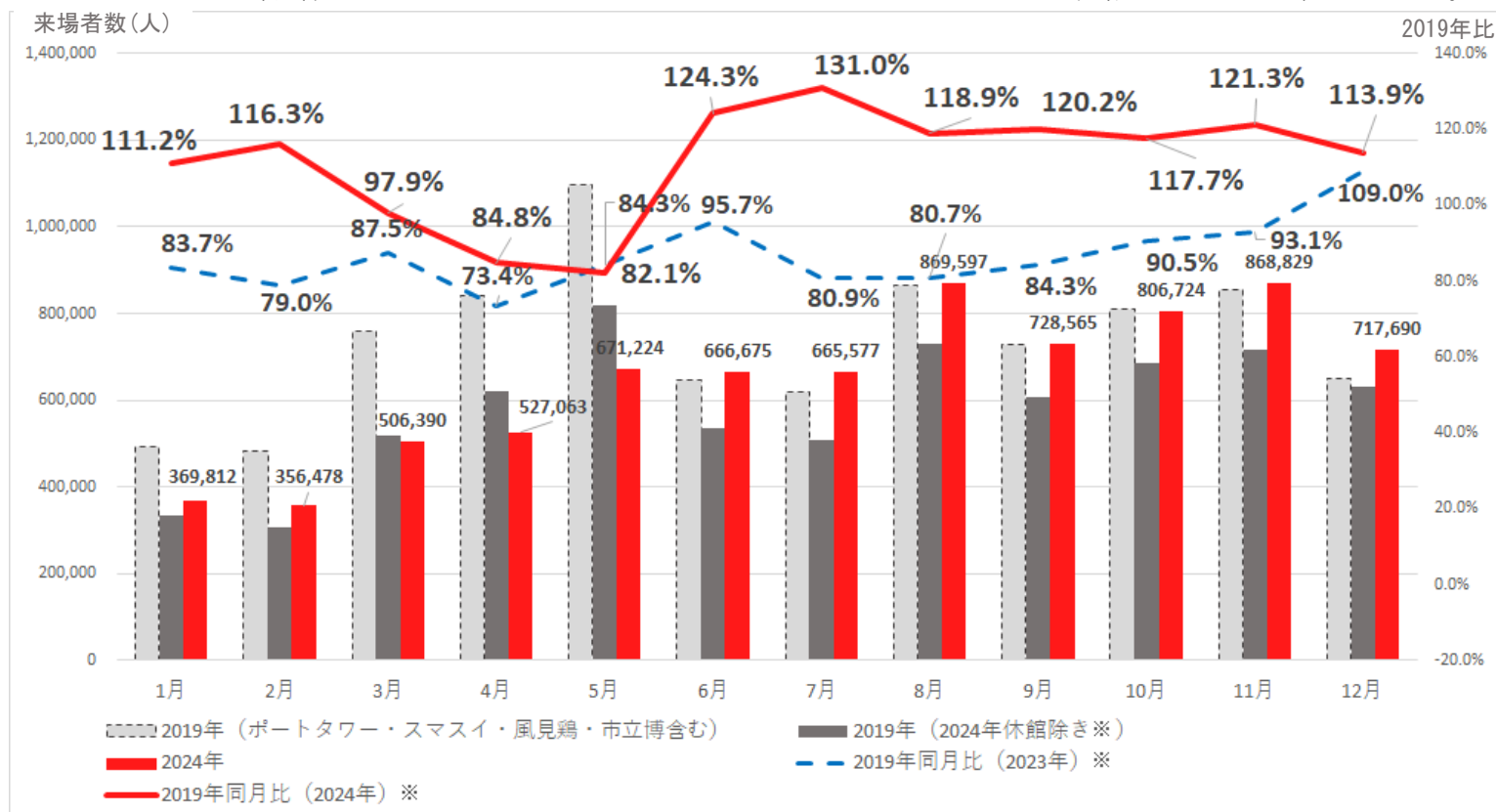
- 〔件数状況〕 ・12月中下旬～1月中旬は平日145件ほど、休日185件ほど。
- 〔客層〕 ・国内、ご年配夫婦・ご年配の女性グループ・ファミリー・一人旅など。  
・インバウンド、アジア系（中国・台湾・特にタイやシンガポールが目立つ）のグループやファミリー。
- 〔行き先〕 ・国内、市内観光・ハーブ園・有馬温泉・異人館・六甲山・淡路島・三田アウトレットなど。  
・インバウンド、ハーブ園・布引の滝・有馬温泉・六甲山・三田アウトレットなど。
- 〔内容〕 ・バス乗り場や目的の観光施設、ホテルへのアクセスなどピンポイントな問合せが多かった。  
・ハーブ園や布引の滝へのハイキング等のアウトドア派か買物のためアウトレットへ向かう派に分かれた。

# 主要市内観光施設来場者数 (2024.12)

神戸



年末年始を中心に国内外問わずお客様が増加したと回答する施設がいくつかあった。  
前年同月比に関しては微増ではあるが前年を超えている施設が大半であったため、概ね好調だと推測できる。



|                               | 1月      | 2月      | 3月      | 4月      | 5月        | 6月      | 7月      | 8月      | 9月      | 10月     | 11月     | 12月     | 1~12月計    |
|-------------------------------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 2019年 (ポートタワー・スマスイ・風見鶏・市立博含む) | 492,867 | 483,116 | 757,624 | 841,024 | 1,096,996 | 647,632 | 618,160 | 864,393 | 727,418 | 811,994 | 854,900 | 650,164 | 8,846,288 |
| 2019年 (2024年休館除き※)            | 332,680 | 306,441 | 517,159 | 621,394 | 817,589   | 536,380 | 507,947 | 731,188 | 606,214 | 685,602 | 825,838 | 538,109 | 7,026,541 |
| 2023年                         | 394,207 | 365,974 | 636,926 | 598,010 | 892,496   | 516,670 | 395,040 | 504,930 | 500,273 | 595,734 | 651,646 | 580,809 | 6,632,715 |
| 2024年                         | 369,812 | 356,478 | 506,390 | 527,063 | 671,224   | 666,675 | 665,577 | 869,597 | 728,565 | 806,724 | 907,707 | 717,690 | 7,793,502 |
| 2019年同月比 (2023年) ※            | 83.7%   | 79.0%   | 87.5%   | 73.4%   | 84.3%     | 95.7%   | 80.9%   | 80.7%   | 84.3%   | 90.5%   | 93.1%   | 109.0%  |           |
| 2019年同月比 (2024年) ※            | 111.2%  | 116.3%  | 97.9%   | 84.8%   | 82.1%     | 124.3%  | 131.0%  | 118.9%  | 120.2%  | 117.7%  | 109.9%  | 133.4%  |           |

※2019年比は、比較時点で改修中の施設除いて比較 (2023年通年：ポートタワー、2023年6月～：スマスイ、2023年10月～：風見鶏の館、神戸市立博物館)  
(2024年1月～：ポートタワー、スマスイ、風見鶏の館、神戸市立博物館、北野工房のまち、  
4月～：スマスイ、風見鶏の館、北野工房のまち、6月～：風見鶏の館、北野工房のまち)

※2019年の来場者数は、2024年時点で改装中の施設を含んだグラフと、含まないグラフ両方を掲載。

出典：神戸市観光企画課・神戸観光局調査

集計対象施設：全20施設 (ラインの館、神戸ポートタワー、王子動物園、神戸どうぶつ王国、神戸布引ハーブ園、六甲山牧場、金の湯、銀の湯、道の駅フルーツ・フラワーパーク大沢など) 40



# 神戸市内大型施設の主な催事情報(25年3月) 1月22日時点

神戸

※1,000名以上収容可能施設から主なイベント情報を抽出  
 ※コンサート等については、アーティスト名のみを表記  
 ※神戸観光局経営推進部調べ



| 3月  | 神戸国際会議場   | 神戸国際展示場                                     | ワールド記念ホール   |
|-----|---|---|---|
| 1週目 | 1日 日本医療マネジメント学会第17回兵庫支部学術集会   |   |   |
| 2週目 | 6~8日 第22回日本臨床腫瘍学会学術集会   | 4日 マイナビ就職EXPO 神戸会場<br>6~8日 第22回日本臨床腫瘍学会学術集会 | 8日 MY FIRST STORY 18:00~  |
| 3週目 | 9日 池田屋ランドセル展示会<br>12日 マイナビ就職WEB EXPO 兵庫会場<br>13~15日 近畿心血管治療ジョイントライブ (KCJL) 2025       |   | 9日 MY FIRST STORY 17:00~<br>11~12日 KOBE CUP 2025大学フットサルリーグ交流大会<br>15日 INABA/SALAS 稲葉浩志 & スティーヴィー・サラス 17:00~ |
| 4週目 | 17~19日 第2回AMED SCARDA「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」合同シンポジウム<br>22~23日 第11回総合アレルギー講習会 | 20日 マイナビ看護学生就職セミナー 神戸会場                     | 16日 INABA/SALAS 稲葉浩志 & スティーヴィー・サラス 17:00~<br>20日 キュウソネコカミ 12:30~<br>22日 MEGA VEGAS 12:00~                   |
| 5週目 |   |   | 23日 MEGA VEGAS 12:00~<br>28日 ATEEZ 18:00~<br>29日 ATEEZ 15:00~   |

| 3月  | こくさいホール  | 神戸文化ホール ※一部抜粋  | 総合運動公園 ※一部抜粋   | ノエビアスタジアム神戸   |
|-----|--|--|--|---|
| 1週目 | 1日 クレイジーケンバンド 17:00~   | 1日 わんだふる。ぷりきゅあドリームステージ ①10:15~ ②14:00~   | 1~2日 第49回近畿ミニバスケットボール交歓大会 / グリーンアリーナ神戸   | 1日 ヴィッセル神戸vsアビスパ福岡 / J1 League 15:00~                   |
| 2週目 | 2日 倍賞千恵子with小六禮次郎15:00~<br>7日 舟木一夫 14:00~<br>8日 三山ひろし 14:00~ | 2日 法村友井バレエ学校合同発表会 17:00~   | 8日 兵庫フィールド記録会 長距離記録会 / ユニバー記念競技場   |   |
| 3週目 | 9日 斉藤由貴 17:00~<br>15日 南こうせつ 17:00~                           | 9日 春のドン祭り2025神戸<br>11日 ベーゼントルファ・コンサート・シリーズ 第2回久元祐子 11:30~<br>15日 神戸市室内管弦楽団第166回定期演奏会「In Flower」 15:00~   | 9日 KOBE自他共栄CUP学生柔道大会 / グリーンアリーナ神戸<br>15日 コベルコ神戸スティーラーズvs三重ホンダヒートラグビーリーグワン / ユニバー記念競技場 14:30~<br>15~16日 ジャパンオープン・パラ卓球選手権大会 / グリーンアリーナ神戸<br>15~16日 春季ジュニアテニス選手権大会U-16 / テニスコート |   |
| 4週目 | 16日 清水ミチコ 16:30~   | 16日 ワンワンまつりわっしょいしゅい ①13:00~ ②16:00~<br>16日 六甲フィルハーモニー管弦楽団 第56回定期演奏会 14:00~<br>18日 令和6年度春の音楽祭 13:30~<br>20日 第十七回 神戸能 13:00~<br>22日 ウィンドアンサンブルZERO定期演奏会 13:30~ | 20日 全国ドクターラグビー大会 / ユニバー記念競技場<br>20日 バスケットボールカーニバル / グリーンアリーナ神戸<br>22~23日 兵庫県中学校陸上競技記録会 / ユニバー記念競技場<br>22~23日 FUTSAL KOBE FESTA2025 / グリーンアリーナ神戸                              | 16日 INAC神戸レオネッサvsジェフユナイテッド市原・千葉レディース / WE League 14:00~ |
| 5週目 | 29日 サンリオキャラクターズファミリーミュージカル 14:00~                            | 23日 人形劇団クラルテ公演こどもの劇場「パンどろぼう」 ①11:00~ ②14:30~<br>29日 神戸市混声合唱団春の定期演奏会「阪哲朗の合唱」 14:00~   | 28~31日 兵庫県春季ジュニアテニス選手権大会U-18 / テニスコート<br>29日 神戸市陸上記録会 / ユニバー記念競技場  |   |
| 6週目 | 30日 M-1グランプリ2024スペシャルツアー ①13:30~ ②17:00~                     |  | 30日 陸上春季記録会 / ユニバー記念競技場<br>30日 兵庫県卓球選手権大会 / グリーンアリーナ神戸<br>31日 神戸市卓球選手権大会 (高校の部) / グリーンアリーナ神戸   | 30日 INAC神戸レオネッサvs三菱重工浦和レッズレディース / WE League 14:00~      |

※各催事の集客予定人数・販売状況については、当方および各施設・主催者にお問い合わせいただいても一切お答えできません。

# 神戸市内大型施設の主な催事情報(25年4月) 1月22日時点

神戸

※1,000名以上収容可能施設から主なイベント情報を抽出  
 ※コンサート等については、アーティスト名のみを表記  
 ※神戸観光局経営推進部調べ



| 4月  | ワールド記念ホール         | こくさいホール   | 神戸文化ホール ※一部抜粋   |
|-----|-------------------|---|---|
| 1週目 |                   | 5日 サカナクション 18:00～   | 5日 鳳月会 第18回発表会 10:30～   |
| 2週目 |                   | 6日 サカナクション 18:00～   | 6日 KKC音楽祭 2025 15:00～<br>6日 真田ナオキ 14:00～<br>8日 花まつり祝賀市民大会 ①10:30～ ②13:00～<br>9日 五木ひろし & 坂本冬美 14:00～   |
|     | 12日 CNBLUE 17:00～ | 12日 槇原敬之 18:30～   |   |
| 3週目 | 13日 CNBLUE 15:00～ | 13日 槇原敬之 16:00～<br>15日 sumika 19:00～<br>16日 sumika 19:00～<br>19日 葉加瀬太郎 17:00～ | 13日 クレー管弦楽団 クローバーコンサート 13:30～<br>19日 神戸市室内管弦楽団第167回定期演奏会<br>「追憶のショスタコーヴィチ」 15:00～                     |
| 4週目 |                   | 20日 Aqua Timez 17:00～   | 20日 KSC男声合唱団 第9回定期演奏会 13:45～<br>25日 劇団前進座「あかんべえ」 18:30～<br>26日 劇団前進座「あかんべえ」 13:30～<br>26日 山内恵介 14:00～ |
|     |                   | 25日 ディズニー・ワールド・ビート 2025 18:00～<br>26日 スターダスト☆レビュー 17:30～                      |   |
| 5週目 |                   | 27日 スターダスト☆レビュー 15:00～  |   |
|     |                   | 29日 BABY SHARK LIVE ①11:45～ ②14:30～   | 29日 第17回神戸サウンドオブミュージックフェスティバル   |

| 4月  | GLION ARENA KOBE   | 総合運動公園 ※一部抜粋  |
|-----|--|---|
| 1週目 |  |   |
|     | 5日 神戸ストークスvs山形ワイヴァンズ/B.LEAGUE  |   |
| 2週目 | 6日 神戸ストークスvs山形ワイヴァンズ/B.LEAGUE  | 6日 コベルコ神戸スティーラーズvs東芝ブレイブルーバス東京<br>ラグビーリーグワン/ユニバー記念競技場 |
|     | 12日 MAN WITH A MISSION 17:00～  |   |
| 3週目 | 13日 MAN WITH A MISSION 16:00～  |   |
| 4週目 | 20日 神戸ストークスvs鹿児島レブナイズ/B.LEAGUE<br>21日 神戸ストークスvs鹿児島レブナイズ/B.LEAGUE<br>23日 TREASURE 18:30～<br>24日 TREASURE 18:30～<br>26日 MISIA 16:00～ |   |
| 5週目 | 27日 MISIA 16:00～   |   |
|     | 30日 THE OFFSPRING 18:30～   |   |

※神戸国際会議場・神戸国際展示場・ノエビアスタジアム神戸の情報は公開次第、次号のマンスリーレポートにて掲載いたします。  
 ※各催事の集客予定人数・販売状況については、当方および各施設・主催者にお問い合わせいただいても一切お答えできません。

## 参考資料集

---

# 2024年12月訪日外客数の各国・地域別の内訳(対2019年比)

全国

外国人



| 国・地域   | Country/Area     | 総数 Total     |              |       | 総数 Total        |                 |       |
|--------|------------------|--------------|--------------|-------|-----------------|-----------------|-------|
|        |                  | 2019年<br>12月 | 2024年<br>12月 | 伸率(%) | 2019年<br>1月～12月 | 2024年<br>1月～12月 | 伸率(%) |
| 総数     | Grand Total      | 2,526,387    | 3,489,800    | 38.1  | 31,882,049      | 36,869,900      | 15.6  |
| 韓国     | South Korea      | 247,959      | 867,400      | 249.8 | 5,584,597       | 8,817,800       | 57.9  |
| 中国     | China            | 710,234      | 604,200      | -14.9 | 9,594,394       | 6,981,200       | -27.2 |
| 台湾     | Taiwan           | 348,269      | 491,200      | 41.0  | 4,890,602       | 6,044,400       | 23.6  |
| 香港     | Hong Kong        | 249,642      | 285,600      | 14.4  | 2,290,792       | 2,683,500       | 17.1  |
| タイ     | Thailand         | 164,936      | 146,700      | -11.1 | 1,318,977       | 1,148,900       | -12.9 |
| シンガポール | Singapore        | 100,376      | 136,200      | 35.7  | 492,252         | 691,100         | 40.4  |
| マレーシア  | Malaysia         | 78,250       | 71,600       | -8.5  | 501,592         | 506,800         | 1.0   |
| インドネシア | Indonesia        | 59,203       | 75,000       | 26.7  | 412,779         | 517,600         | 25.4  |
| フィリピン  | Philippines      | 81,542       | 108,500      | 33.1  | 613,114         | 818,700         | 33.5  |
| ベトナム   | Vietnam          | 30,606       | 40,000       | 30.7  | 495,051         | 621,100         | 25.5  |
| インド    | India            | 11,739       | 17,000       | 44.8  | 175,896         | 233,000         | 32.5  |
| 豪州     | Australia        | 72,653       | 112,500      | 54.8  | 621,771         | 920,200         | 48.0  |
| 米国     | U.S.A.           | 144,498      | 238,500      | 65.1  | 1,723,861       | 2,724,600       | 58.1  |
| カナダ    | Canada           | 35,132       | 48,300       | 37.5  | 375,262         | 579,400         | 54.4  |
| メキシコ   | Mexico           | 6,499        | 12,000       | 84.6  | 71,745          | 151,800         | 111.6 |
| 英国     | United Kingdom   | 27,750       | 30,300       | 9.2   | 424,279         | 437,200         | 3.0   |
| フランス   | France           | 20,261       | 20,700       | 2.2   | 336,333         | 385,000         | 14.5  |
| ドイツ    | Germany          | 13,639       | 15,800       | 15.8  | 236,544         | 325,900         | 37.8  |
| イタリア   | Italy            | 11,196       | 15,100       | 34.9  | 162,769         | 229,700         | 41.1  |
| スペイン   | Spain            | 7,295        | 10,500       | 43.9  | 130,243         | 182,300         | 40.0  |
| ロシア    | Russia           | 8,833        | 5,900        | -33.2 | 120,043         | 99,300          | -17.3 |
| 北欧地域   | Nordic Countries | 9,873        | 10,600       | 7.4   | 141,004         | 150,700         | 6.9   |
| 中東地域   | Middle East      | 5,554        | 12,600       | 126.9 | 95,160          | 166,300         | 74.8  |
| その他    | Others           | 80,448       | 113,600      | 41.2  | 1,072,989       | 1,453,400       | 35.5  |

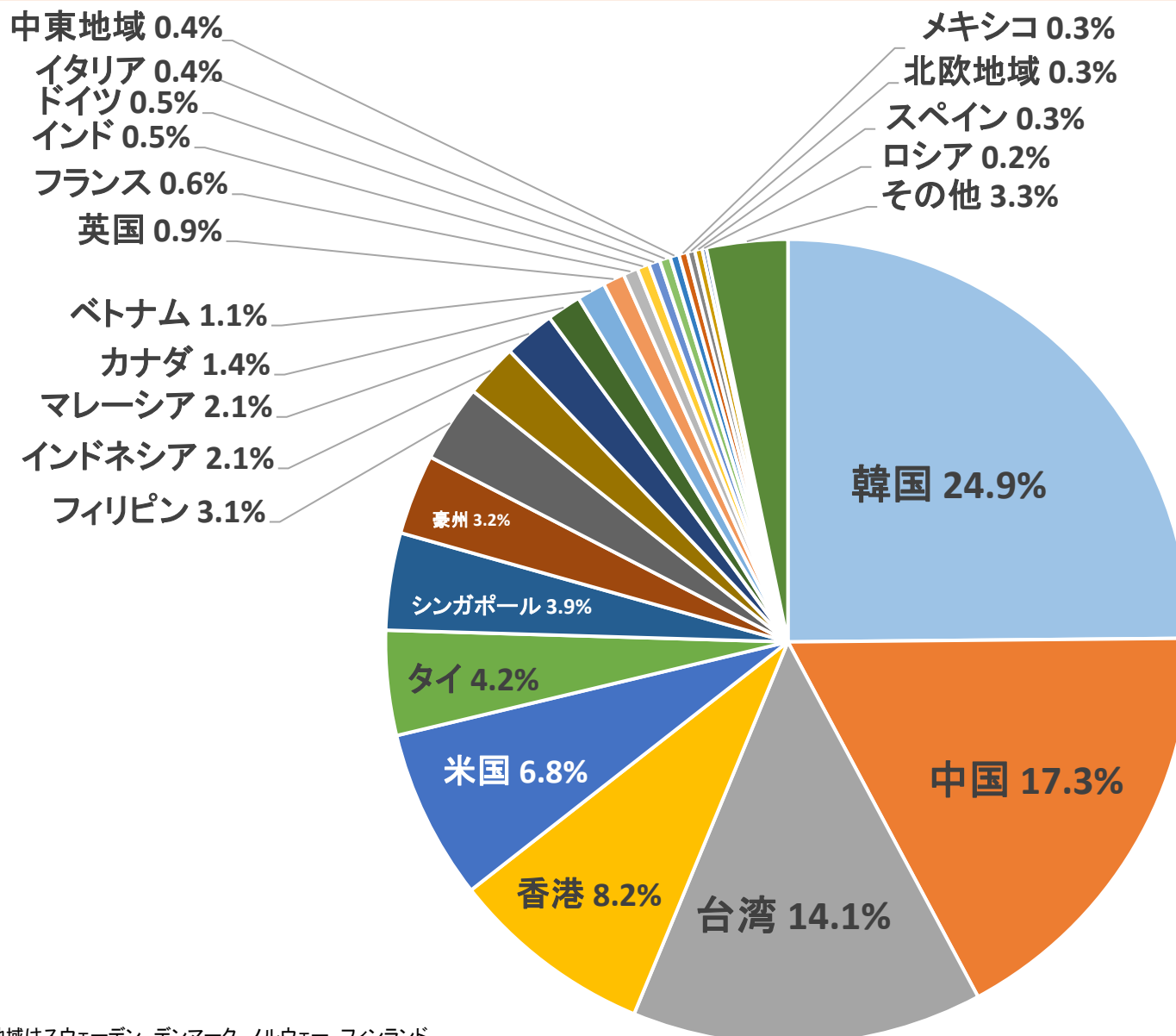
※2023年5月の公表から、北欧地域(スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド)の推計値の公表を開始。

※中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)

出典: 日本政府観光局(JNTO)1/15プレスリリース「訪日外客数(2024年12月推計値)」

# 2024年12月訪日外客数の各国・地域別の内訳

全国 外国人



※北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド

※中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)



# 宿泊タイプ別客室稼働率

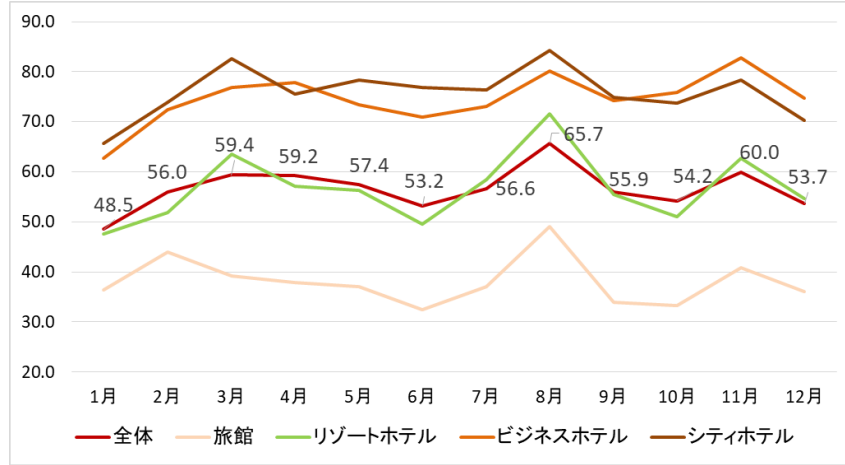
全国 関西



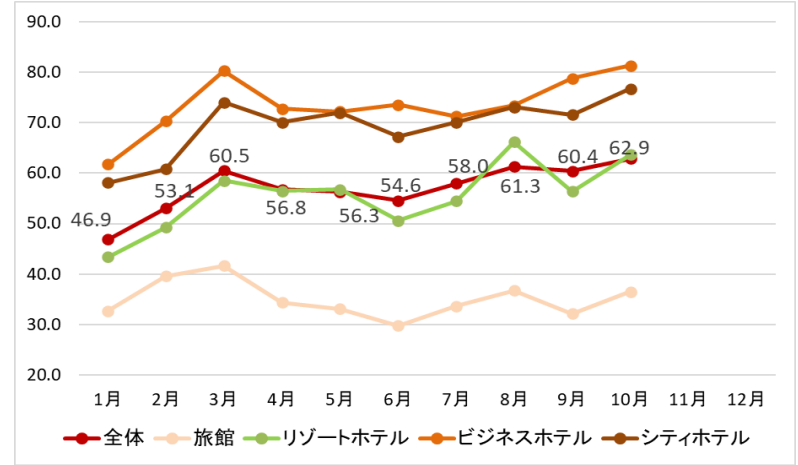
2019年／2024年比較

## 【兵庫県】

(2019年)

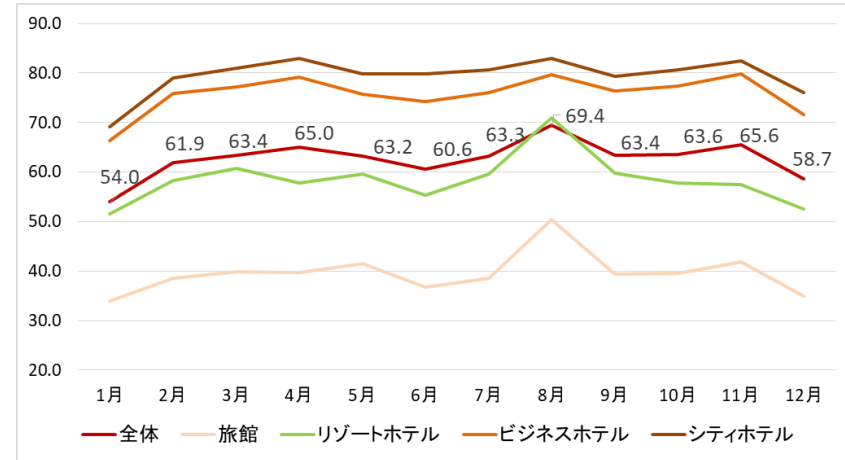


(2024年)

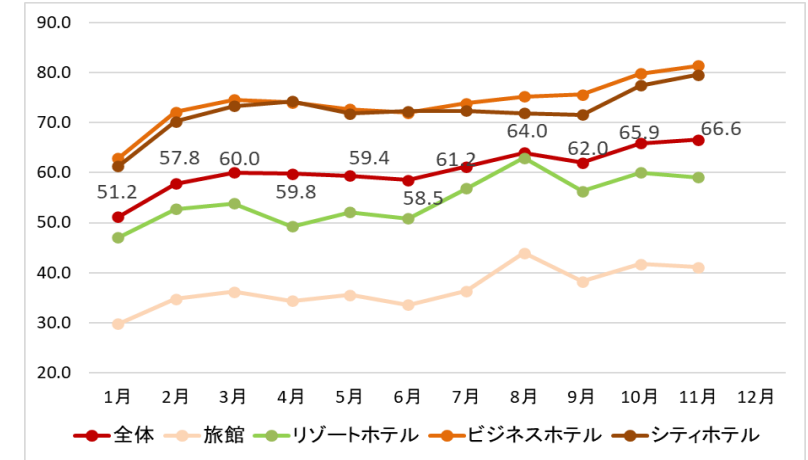


## 【全国】

(2019年)



(2024年)



## 世界の運航状況

2024年1月と比較した2025年1月の座席数

| 地域        | 前年比  |
|-----------|------|
| 世界        | 106% |
| 西欧        | 105% |
| 東欧        | 109% |
| 北米        | 101% |
| 中米        | 102% |
| 南米        | 107% |
| 東アジア      | 106% |
| 東南アジア     | 112% |
| 中東        | 106% |
| 太平洋（豪州ほか） | 100% |

出典：OAG FLIGHT DATAより抜粋・算出  
<https://www.oag.com/coronavirus-airline-schedules-data?hsLang=en-gb>

今月最も高い成長率を記録した市場は中国で、日本と中国で61.9%、中国とタイは54.1%の座席数増加となっている。日本と韓国(+13.7%)、日本と台湾(+16.7%)など、日本が絡む市場も好調な動きを見せている。国内市場でも中国が成長を見せており、前年同月より266万席増加している。国内外において中国市場が大きくなっている。

## 世界の座席利用率(2024年11月)

ポイントは2023年同月差  
 ※PLF

| 地域      | 合計             | 国際線            | 国   | 国内線            |
|---------|----------------|----------------|-----|----------------|
| アジア・太平洋 | 84.9%<br>3.7p  | 84.9%<br>2.6p  | 日本  | 84.1%<br>2.5p  |
| 欧州      | 85.3%<br>1.7p  | 85.0%<br>1.8p  | 中国  | 83.4%<br>6.0p  |
| 北米      | 81.0%<br>-1.4p | 81.0%<br>1.1p  | インド | 89.5%<br>3.2p  |
| 中南米     | 84.5%<br>0.4p  | 84.4%<br>-0.4p | 米国  | 80.7%<br>-2.6p |
| 中東      | 81.2%<br>3.6p  | 81.0%<br>3.6p  | 豪州  | 85.8%<br>1.9p  |
| 合計      | 83.4%<br>1.9p  | 83.4%<br>2.3p  | 合計  | 83.5%<br>1.2p  |

出典：IATA「Air Passenger Market Analysis」より抜粋

※PLF（passenger load factor, load factor）  
 客の入り（満席度合い）を示す値

- ・11月の航空業界全体の旅客キロ（RPK）は前年同月比8.1%増となり、過去最高を記録した。国際線旅客数は前年同月比11.6%増となった。
- ・旅客輸送率（PLF）は前年比1.9ポイント改善し、83.4%と11月としては過去最高を記録した。

※RPK（Revenue Passenger-Kilometers）  
 各有償旅客が搭乗し、飛行した距離の合計。有償旅客数×輸送距離

# 関西国際空港・神戸空港の利用状況(2023年12月～2024年11月)

1月21日時点

関西



| 関西国際      | 12月       | 2024年1月   | 2月        | 3月        | 4月        | 5月        | 6月        | 7月        | 8月        | 9月        | 10月       | 11月       |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 総旅客数(人)   | 2,343,066 | 2,219,780 | 2,344,914 | 2,589,988 | 2,393,050 | 2,487,602 | 2,507,437 | 2,660,240 | 2,794,282 | 2,501,828 | 2,680,008 | 2,664,460 |
| 2019年比(%) | 92%       | 85%       | 94%       | 90%       | 87%       | 90%       | 93%       | 95%       | 97%       | 101%      | 106%      | 105%      |
| 国際線発着数(回) | 11,168    | 11,128    | 10,504    | 11,787    | 11,504    | 11,973    | 11,684    | 12,411    | 12,800    | 12,287    | 12,961    | 12,610    |
| 2019年比(%) | 81%       | 81%       | 88%       | 88%       | 87%       | 89%       | 88%       | 90%       | 93%       | 97%       | 102%      | 98%       |
| 外国人旅客数(人) | 1,462,590 | 1,388,558 | 1,454,941 | 1,471,730 | 1,588,937 | 1,574,809 | 1,625,800 | 1,675,007 | 1,586,442 | 1,414,703 | 1,658,088 | 1,656,503 |
| 2019年比(%) | 110.4%    | 97.6%     | 105.3%    | 104.8%    | 101.3%    | 106%      | 105.9%    | 109.2%    | 114.7%    | 121.6%    | 126.6%    | 125.4%    |
| 国内線旅客数(人) | 535,880   | 502,062   | 536,065   | 608,344   | 497,336   | 540,719   | 517,544   | 588,707   | 643,212   | 601,881   | 593,007   | 555,962   |
| 2019年比(%) | 97%       | 91%       | 102%      | 95%       | 87%       | 90%       | 94%       | 96%       | 98%       | 101%      | 105%      | 98%       |

| 神戸         | 12月     | 2024年1月 | 2月      | 3月      | 4月      | 5月      | 6月      | 7月      | 8月      | 9月      | 10月     | 11月     |
|------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 国内線発着回数(回) | 2,887   | 2,743   | 2,680   | 2,934   | 2,768   | 2,898   | 2,556   | 2,621   | 2,738   | 2,846   | 2,992   | 2,766   |
| 2019年比(%)  | 94%     | 98%     | 122%    | 118%    | 112%    | 110%    | 106%    | 106%    | 101%    | 102%    | 105%    | 98%     |
| 国内線旅客数(人)  | 270,485 | 260,577 | 276,459 | 304,933 | 270,560 | 301,220 | 294,832 | 308,563 | 333,576 | 315,177 | 330,741 | 299,560 |
| 2019年比(%)  | 95%     | 93%     | 112%    | 106%    | 107%    | 109%    | 112%    | 110%    | 101%    | 104%    | 113%    | 100%    |

※国内線旅客数は発着者数計、国際線旅客数は出入国者数計となります。

出典: 関西エアポートニュースリリースより作成

# 神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率(2023年12月～2024年11月)

1月21日時点

神戸

神戸観光局



| 路線  | 内容     | 12月     | 24年<br>1月 | 2月      | 3月      | 4月      | 5月      | 6月      | 7月      | 8月      | 9月      | 10月     | 11月     |
|-----|--------|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 新千歳 | 旅客数(人) | 42,492  | 46,235    | 52,002  | 53,622  | 40,345  | 51,845  | 58,105  | 61,055  | 62,184  | 63,809  | 62,040  | 49,346  |
|     | 利用率(%) | 66.3    | 73.5      | 88.5    | 84.9    | 56.0    | 71.0    | 84.4    | 82.7    | 84.4    | 89.4    | 84.2    | 70.8    |
| 青森  | 旅客数(人) | 831     | 899       | 1,455   | 2,192   | 2,133   | 2,706   | 2,604   | 3,140   | 3,950   | 3,563   | 3,763   | 3,532   |
|     | 利用率(%) | 61.8    | 67.3      | 62.3    | 42.8    | 42.3    | 52.8    | 51.7    | 60.3    | 78.4    | 70.7    | 72.4    | 71.2    |
| 花巻  | 旅客数(人) | 1,206   | 1,097     | 1,165   | 2,586   | 1,282   | 2,026   | 2,235   | 2,595   | 3,381   | 3,199   | 3,658   | 3,726   |
|     | 利用率(%) | 65.5    | 82.1      | 49.5    | 51.4    | 25.6    | 41.6    | 44.3    | 50.5    | 67.9    | 65.0    | 71.2    | 75.1    |
| 仙台  | 旅客数(人) | 15,938  | 13,858    | 14,970  | 17,583  | 14,305  | 15,943  | 15,138  | 15,967  | 16,937  | 17,349  | 18,486  | 17,190  |
|     | 利用率(%) | 72.6    | 63.1      | 72.9    | 80.1    | 67.3    | 73.8    | 71.3    | 72.7    | 77.2    | 81.7    | 84.2    | 80.9    |
| 茨城  | 旅客数(人) | 22,447  | 20,017    | 19,725  | 25,375  | 22,311  | 23,861  | 22,643  | 23,324  | 26,045  | 24,248  | 27,049  | 25,244  |
|     | 利用率(%) | 68.2    | 61.1      | 64.8    | 77.1    | 70.0    | 73.7    | 71.1    | 70.8    | 79.5    | 76.1    | 82.2    | 78.8    |
| 羽田  | 旅客数(人) | 76,490  | 68,498    | 69,536  | 76,756  | 75,243  | 80,574  | 77,580  | 79,206  | 80,160  | 80,349  | 82,653  | 77,155  |
|     | 利用率(%) | 84.6    | 78.5      | 86.1    | 88.1    | 79.4    | 84.2    | 84.4    | 81.8    | 86.4    | 87.8    | 87.2    | 89.9    |
| 松本  | 旅客数(人) | 5,498   | 5,280     | 5,100   | 6,308   | 4,385   | 5,407   | 5,788   | 6,556   | 5,891   | 6,416   | 7,433   | 8,036   |
|     | 利用率(%) | 54.6    | 53.0      | 55.2    | 62.6    | 43.8    | 54.9    | 58.9    | 64.3    | 59.5    | 64.4    | 73.4    | 82.5    |
| 高知  | 旅客数(人) | 2,239   | 1,988     | 1,353   | 1,613   | 260     | 485     | -       | -       | 927     | -       | -       | -       |
|     | 利用率(%) | 43.1    | 38.3      | 28.7    | 32.6    | 38.7    | 48.1    | -       | -       | 55.2    | -       | -       | -       |
| 長崎  | 旅客数(人) | 22,927  | 21,952    | 23,562  | 26,906  | 24,502  | 26,369  | 22,764  | 24,133  | 25,644  | 25,822  | 27,409  | 25,505  |
|     | 利用率(%) | 69.6    | 69.6      | 76.5    | 81.7    | 76.9    | 81.4    | 72.7    | 73.3    | 80.9    | 82.0    | 83.3    | 80.1    |
| 鹿児島 | 旅客数(人) | 16,278  | 16,543    | 16,758  | 17,119  | 15,764  | 18,153  | 16,233  | 16,183  | 15,720  | 17,725  | 18,695  | 17,479  |
|     | 利用率(%) | 74.2    | 75.4      | 81.6    | 78.6    | 74.8    | 84.8    | 76.4    | 73.7    | 75.9    | 83.5    | 85.2    | 82.3    |
| 那覇  | 旅客数(人) | 51,647  | 51,006    | 57,917  | 61,811  | 56,997  | 59,576  | 56,992  | 62,048  | 76,064  | 57,462  | 64,580  | 59,821  |
|     | 利用率(%) | 67.7    | 67.2      | 81.2    | 81.0    | 76.3    | 77.2    | 75.8    | 79.3    | 87.9    | 77.8    | 84.6    | 79.9    |
| 下地島 | 旅客数(人) | 7,095   | 7,019     | 7,510   | 8,203   | 8,203   | 8,892   | 9,247   | 8,493   | 9,822   | 8,757   | 9,160   | 7,595   |
|     | 利用率(%) | 64.7    | 64.0      | 73.2    | 74.7    | 79.9    | 82.4    | 87.1    | 80.0    | 89.5    | 82.5    | 83.5    | 70.3    |
| 合計  | 旅客数(人) | 265,088 | 254,392   | 271,053 | 300,074 | 265,730 | 295,837 | 289,329 | 302,700 | 326,725 | 308,699 | 324,926 | 294,629 |
|     | 利用率(%) | 71.6    | 69.8      | 79.2    | 80.6    | 70.2    | 76.8    | 77.7    | 77.7    | 83.2    | 82.7    | 84.2    | 80.2    |

※高知便は期間限定運航(4月27日～5月6日)(8月9日～8月19日)

出典:神戸市港湾局空港調整課「神戸空港利用状況」より一部抜粋